

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

政治を変え暮らしに希望をやるき・ほんき・木佐木! 38歳

横浜のカジノを止め、子育て・暮らしを応援する新しい流れを支える県政へ。県予算1% (200億円) を変えるだけで子育てや教育、医療・介護充実などの市民ニーズに応える財政支援ができます。全力あげます。



1. 安心して子どもを産み育てられる鶴見へ

- 不妊治療・妊産婦検診の自己負担軽減
- 学校給食無償化・学費の負担軽減
- 子ども医療費18歳まで完全無料
- 出産費用ゼロ・認可保育園の増設・保育料減免
- 自治体独自の高校・大学給付金制度の創設・拡充

2. 誰もが安心して住み続けられる鶴見へ

- 国保・介護料の軽減と医療体制の強化
- 高齢者の補聴器購入助成と特養増設
- 物価高騰対策強化、最賃時給1500円へ
- 消費税減税・インボイス中止、中小企業支援
- 石炭火力・原発依存やめ、省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等社会へ、男女の賃金格差是正、選択制夫婦別姓、同性婚の実現、ハラスメント根絶

一人の当事者として 力をいれます!

不妊治療の負担軽減 返済不要の奨学金 軍拡増税にキッパリNO!

プロフィール
 前神奈川県議会議員/現在、汐田総合病院や梶山診療所などの横浜勤労者福祉協会業務執行理事、同協会の共同組織よこはま健康友の会会長、党鶴見区県政対策委員長など/1984年生まれ/奨学金を借りて神奈川大学法学部卒/弓道初段/馬場在住/家族は妻。

大軍拡NO! 平和憲法守れの一票は木佐木へ

木佐木ただまさ

きよき 忠昌 同

日本共産党

身を切る改革・既得権益の打破 負担の増えない支援を実現する

鶴見をもっと住みやすい街にしたい、人にも環境にも優しい街にしたい。そのためにも、神奈川県や県議会の在り方を見直し、未来にふさわしい行政を実現する。鶴見区の皆さんの生活を守り、今だけでなく未来の国を守ることに努めるために、日本維新の会 **えなみ正剛** が改革を進めます。



日本維新の会

日本維新の会とえなみ正剛が進める改革は

- 1. 政治改革・行政改革**
無駄を省き、身を切る改革で財源を確保する
- 2. 次世代への投資**
負担の増えない継続的な子育て支援を推進する
- 3. 医療福祉の充実**
医療費の抑制と医療・福祉従事者の待遇を改善する
- 4. 地方経済成長**
中距離電車停車や幹線道路整備で地域経済を活性化させる
- 5. 防犯・防災**
IT活用で地域に防犯・防災を実現する

維新はやる。えなみはやる。

櫻並 正剛 (えなみせいこう) の経歴

- 1969(昭和44)年生まれ 54歳
- 鶴見中央在住
- 横浜市立小・中学校・県立横浜沼高校卒業
- 小中高と剣道部、剣道2段
- 日本大学経済学部卒業、雄弁会所属
- IT企業勤務ののち県議・辞職後不動産会社勤務、衆院秘書を経て現在
- 鶴見神社氏子青年会・林英臣政経塾・書道教室にて活動中、書道7段
- 好きな場所は 鶴見神社・入船公園・鶴見駅



えなみ正剛 公式HP



えなみ正剛

神奈川のため、未来のため! 地域の声・思いをカタチに!

1. 物価高に負けない活力ある鶴見!

- ・中小企業への支援施策と販売力強化支援
- ・働く方々の所得の向上を目指し、消費の拡大
- ・経済・社会の好循環で物価高に負けない鶴見に!

2. とともに生きる社会を!

- ・ヘイトスピーチ禁止条例の制定を目指します
- ・高齢者の社会参加拡充と情報格差(デジタルディバイド)対策
- ・困難を抱える方への相談窓口の拡充・啓発
- ・障がい者雇用・待遇の向上を目指します

3. 人への投資で未来をつくる

- ・教育のDX化(デジタルトランスフォーメーション)推進
- ・不登校や困難を抱える児童生徒への居場所づくり強化
- ・教員の抱え手不足対策に取り組み、教育の質を守る!

4. 安心の医療と出産子育てのできる神奈川へ

- ・感染症コールセンターやオンライン診断の拡充
- ・がん治療、認知症対策の推進
- ・保育所や学童保育の計画的な整備で働く女性の支援
- ・安心して出産できる医療体制の提供を推進(無痛分娩の選択等)

5. 防災・防犯強化で安全安心のまちづくり

- ・警察官の増員を目指し、安全安心のまちづくり
- ・交通事故防止の取組、悪質な特殊詐欺対策の推進
- ・鶴見川をはじめとした河川や、自然災害の防災減災を推進

6. より魅力ある鶴見へ!

- ・JR鶴見駅への新路線停車の実現を目指します。
- ・駅周辺の利便性向上(東口のデッキ化など)
- ・パークPFI(民間活力)で三ッ池公園の魅力向上を(例:カフェやドッグラン設置)

プロフィール
 1973年11月22日生まれ・O型・さそり座 **地元鶴見区出身**
 平安小学校・市場中学校・帝京大学文学部史学科卒
 医療法人、衆議院公設秘書を経て川崎市議、2019年～県議会議員
 主な役職 経済・環境対策特別委員会委員長
 趣味 楽器演奏、詩吟、神社仏閣巡り
 信条 **「困難を抱える方に手を差し伸べるのが政治の役目」**



立憲民主党

ためや義隆

よしか たか

守りたい人たちがここにいる ~鶴見を災害に強い街へ~

川崎修平は皆様の命と暮らしと財産を守るために未来に繋がる政策を実現してまいります



自民党公認

これまでの実績

◆ **新型コロナウイルス対策**
 「神奈川県新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」の委員長として、ワクチンの供給体制や支援の整備、医療施設・宿泊療養施設の確保等について協議してまいりました。

◆ **防災・減災対策**
 防災士として県に提言を行う傍ら、鶴見区に特化した防災マニュアルの作成や防災講演会を行ってまいりました。

◆ **若者の育成・教育改革**
 かながわ自民党青年総局長として、コロナ禍でリモート授業だけになってしまった大学生を対象に学びの機会を創出する取り組みを行ってまいりました。

川崎修平の未来へのビジョン

- ◇ 大規模災害時における通信障害への対策
- ◇ 消防団の充実・強化
- ◇ 「広域避難」の計画策定
- ◇ 学校授業の動画アーカイブ化
- ◇ 児童・生徒の国語力向上に向けた取り組み
- ◇ 県広報のユニバーサルデザイン化

プロフィール

○昭和53年12月生まれ(44歳)
 ○横浜市鶴見区の小学校・中学校を卒業 ○東海大学法学部卒業
 ○小此木八郎元衆議院議員の秘書として横浜市鶴見区を10年にわたり担当(公設秘書)
 2015年 第18回統一地方選挙にて初当選(トップ当選)
 2019年 第19回統一地方選挙にて二期目の当選(トップ当選)
 【資格】防災士、行政書士、全日本剣道連盟居合道二段
 世界遺産検定2級、環境社会検定(eco検定)

川崎修平

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

5期20年、1万件以上の県民相談で声を聴き、**200以上の実績**を作らせていただきました。鶴見の皆様が安心して暮らせる社会を目指し、「小さな声に寄り添う政治」に徹して参ります。

鈴木ひでしの約束

物価高から暮らしを守る

標準的な家庭で4万5千円程度、公共料金などの負担軽減を実現(1月~9月)。引き続き、生活者目線の追加策を実施し、暮らしを守ります。

がん対策の未来をひらく

県立がんセンターの体制強化を推進。「政治で救える命がある」との思いで、先端医療の充実や、がん検診の受診率向上も進めます。

子育てに、安心と希望を

児童手当の大幅な拡充や、高校3年生までの医療費助成の拡大を進めます。

小さな声に、徹して寄り添う

健康長寿の社会へ、医療・介護の充実を進めます。認知症の方や障がい者への支援も拡充させます。

安心して住みやすい街を築く

鶴見川の治水対策に一貫して取り組み、近年、氾濫は起きていません。今後も地域防災力、そして防犯力の向上に総力を挙げます。

鈴木ひでしの主な実績

- 県内初めてJR鶴見駅にホームドアを設置!
- 県内各地の消防本部が連携して被災地の支援を行う「かながわ消防」を実現!
- 高齢者・障がい者施設の電気代等の補助を実現!
- 「かながわPay」を推進!

- 公明党神奈川県本部副代表
- 東台小学校、寺尾中学校、明治学院大学法学部 卒業
- ロイター通信社勤務
- 参議院議員松あきら秘書
- 2003年神奈川県議会議員初当選(現在5期目)
- 防災士
- 認知症オレンジパートナー
- 70歳

実績で勝負。未来を守り、守る力。



鈴木ひでし

公明党



自分の声を届けに行こう。

神奈川県議会議員選挙

投票日 令和5年 **4/9** (日) 午前7:00 午後8:00



- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。

詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。



神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

日本維新の会 片桐のり子 八策

命を守る、人を育てる

日本と米国の教育現場、民間企業、そして横浜市議員として培った知識と経験、実績と実行力を活かし、皆さんと一緒に輝く神奈川・日本を創ります。

1 命を守る防犯・防災・医療
交番の機能、地域防犯力の強化。防災・減災、感染症対策。Jアラート発令時の対策。

2 時代に合わせた教育・子育て支援
教育・子育てにかかる家計の負担を少なく！新しい教育を神奈川で。

3 人生を支える福祉・健康
病氣・障がい・介護などでサポートが必要な方への福祉の充実。高齢者の健康維持。

4 大切な地域産業・経済
商店街や市場など伝統的な街文化・食文化の継承。新産業や中小企業、求職者への支援。

5 私たち、女性を応援！
多様な人生選択に合わせたサポート体制・キャリア支援。

6 二重行政によるムダをなくす
税金が効率よく使われるよう、県市で連携を図り無駄を解消。

7 進める！議会改革
報酬や定数の見直し・削減など、議員自らが「身を切る改革」を実践。

8 ペットは家族、動物愛護
ペットと暮らすシニアのサポート、災害時の動物救護や避難の対策。

プロフィール 横浜市議員 2期 8年
◆ハーバード大学大学院修士(国際教育) / 東京大学大学院修士(公共政策) / 大学講師(ハーバード大、ブラウン大、ICUほか) ◆ハーバード大学 秀指導員受賞 / 神奈川大学生涯学習講師 / TOEIC キッズ英語講師 / ICU 国際基督教大学修士(国際教育) / フェリス学院女子大学修士(日文学) / 横浜市立太田小 / 井ノ中・金沢高校 / 横浜生まれ
◆教員資格: 英語・国語・外国語としての日本語
◆好きなこと: 書道、旅行、卓球、語学、ネコちゃんとお遊ぶ
◆元自衛官募集相談員・元人権擁護委員・横浜マンバイ友好委員会理事など

私たちが責任を持って片桐のり子さんを推薦いたします

吉村 洋文 日本維新の会共同代表
松沢しげふみ 参議院議員・前神奈川県知事



片桐のり子

日本維新の会 公認

3期目の挑戦！立憲民主党

→引き続き コロナ対策 全力投球!

新型コロナウイルスの感染法上の位置づけが、季節性インフルエンザなど同様の「5類」になります。地方自治体による行動制限がなくなり、診察は一般医療機関、医療費の一部で自己負担が発生します。しかし、新型コロナウイルスに罹ってしまったときや、罹患後の後遺症など心配や不安になる場合は続いていくと考えられます。中村たけとは、引き続きコロナ対策に全力投球します!

発熱診療等医療機関一覧 罹患後対応医療機関一覧

神奈川県 発熱診療 検索 神奈川県 罹患後対応 検索

※受診の際は、必ず医療機関に事前予約を入れてください

症状を感じたが、かかりつけ医に受診できない
基礎疾患がある方、濃厚接触者になったかもしれない方
横浜市 新型コロナウイルス感染症コールセンター
TEL.045-550-5530 FAX.045-846-0500

接種券の配布状況 予防接種会場について
横浜市 新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
TEL.0120-045-070 FAX.050-3588-7191

ワクチン接種後の副反応について
神奈川県 新型コロナウイルスワクチン副反応等相談コールセンター
TEL.045-285-0719 FAX.045-211-4678

※発熱障害、呼吸困難等の重篤な症状の場合は119番へ

掲載の電話番号は令和5年3月15日現在の情報です。

中村たけと プロフィール 毎日、横浜市神奈川区を自転車で駆け回っております。
1974年 神奈川県横浜市生まれ 2011年 衆議院議員公認秘書
2000年 中央大学法学部卒業 2015年 神奈川県議会議員初当選
2008年 早稲田大学大学院 2019年 神奈川県議会議員2期目当選
公共経営研究科修了
証券会社本店営業部勤務 ○令和4年度 神奈川県議会・後援
2009年 非営利活動法人 新型コロナウイルス対策特別委員会 副委員長
海外日本語学校支援 NPO設立・代表理事 決算特別委員会 副委員長



立憲民主党公認

中村たけと

子どもたちに あす 明るい未来を!

子育て真っ最中の36歳! 保育所で働いてきた経験を活かし、安心して子どもを産み育てられる神奈川をめざして、議員活動に励んできました。福祉拡充と暮らし支援で、地域経済の好循環をつくりたい。引き続き、全力を尽くします!

- 子どもの医療費は18歳まで無料
- 学校給食無償化・学費の負担軽減 / 正規教員増員
- 国保・介護の軽減と医療体制の強化
- 高齢者の補聴器購入助成と特養増設
- 買上げ・消費税5%減税など、物価高騰対策
- インボイス制度導入中止と中小企業支援
- 地震・急傾斜地・水害など、災害対策の強化
- 気候危機打開、横須賀石炭火力発電所稼働中止と省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等社会へ同性パートナーシップ制度の導入
- 核も基地もない平和な神奈川の実現

横浜ノース・ドック返還!

(経歴) 神奈川県議会議員1期 / 1987年生まれ / 県立荏田高校、関東学院大学卒 / あおぞら保育園(神奈川区) 管理栄養士 / 現在神奈川診療所がなわ健康友の会幹事 / 趣味はギター・テニス / 家族は妻と子ども2人。

大軍拡・増税ストップの声は
平和の議席 上野たつやへ!



上野たつや

うえの たつや 達也 日本共産党

皆さまの声を県政に

個人事業者・中小企業支援

経済雇用対策の拡充(中小企業等支援予算の増額)。

後期高齢者の医療費の

窓口負担割合増加の方への支援

窓口負担割合が1割から2割に変更になった方への支援。

子ども・子育ての支援

小児医療費の助成を中学生までに拡充。
保育所の待機児童の解消。
スクールカウンセラー配置拡充。

引きこもり支援

若者～壮年の方の引きこもり支援。
引きこもり家庭・ご家族への支援。

防犯対策

街灯、防犯カメラの増設を行い犯罪減少の環境づくりを実施。

災害対策

水害、土砂災害に強い対策を実施。(想定外とならない対策)

プロフィール

昭和42年10月30日生 O型 55歳
横浜市立駒岡小学校卒
横浜市立寺尾中学校卒
神奈川県立鷹ヶ丘高校卒
富士通電機専門学校 プログラミング科、応用科卒
日本IBM(株)入社し35年勤務。(エンジニアと営業職)
令和5年3月定年扱いにて退職



井口浩一

無所属 55歳

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

あす 未来の神奈川に責任と挑戦

▶▶▶▶ 神奈川をもっと元気に! ◀◀◀◀

子育て世代を応援

未来の担い手である子どもたちの育ちと学びを全力で応援! 子育て支援拡充と教育費の負担軽減を進めます。

現役世代を応援

働き盛り世代を経済活性化や雇用促進などで応援! 教育や介護などの負担軽減にも取り組みます。

熟年・高齢世代を応援

介護や医療の提供体制等の充実と、貴重な経験を活かしていつまでも元気で活躍いただける「場づくり」で応援! します。

▶▶▶▶▶ もっと安全・安心に ◀◀◀◀◀

安全・安心の推進

災害や犯罪等暮らしの安全・安心を脅かす問題に先手の施策づくりで積極的に対応します。

医療・福祉の充実

誰もが安心して受けられる医療・福祉、またその担い手の確保も進め、寄り添う医療福祉の充実に取り組みます。

▶▶▶▶▶ もっと暮らしやすく! ◀◀◀◀◀

生活の安定と経済の活性化

物価高騰により、県民生活は大きな影響を受けています。ポイント還元事業や商品券事業等、また中小・小規模事業者へは交付金活用等で細やかな支援を迅速に進めます。

共生社会の推進

「ともに生きる社会」をうたった神奈川憲章。支え合う社会の実現と更なる福祉の充実を目指したシステムづくりを進めます。

地域力の再生

コロナ禍で薄れた地域力を再生することで災害や犯罪に強い街づくりを進め、より暮らしやすい神奈川を創造します。

5期20年 ^{暮らし}生活が政治の原点 これからも

うめざわ裕之のプロフィール 昭和32年神奈川県生まれ/ニューライフ幼稚園卒園/二谷小・栗田谷中・日体荏原高校卒業/国学院大学法学部卒業/民間企業勤務/県議会議員秘書/2003年神奈川県議会議員初当選(5期連続)
【国会・党の主な経歴】自民党衆議団政務調査会長/国会運営委員会委員長/自民党衆議団副団長/第112代神奈川県議会議員
【現職】自民党神奈川県支部連合会幹事長【地域】社会福祉法人理事/神奈川県少年野球連盟会長/神奈川県ソフトボール協会会長/神奈川県早稲野球連盟会長/神奈川県編引連盟会長



自民党

うめざわ
裕之
ひろ ゆき

自分の声を届けに行こう。

神奈川県議会議員選挙

投票日 令和5年 **4/9** (日) 午前7:00 午後8:00



- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。

詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。



神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

作り出そう、神奈川。経済成長と社会保障



作山ゆうすけは終始一貫「平和だからこそ経済が回り、社会保障を作り出す」と主張してまいりました。世界情勢が不安定な今、その想いをさらに強め、皆様の安全で安心な暮らしを作り出します。

緊急 世界的金融不安に即応する危機管理体制の強化

③つの政策課題

- ① 新型コロナ 5類移行後の医療体制維持
- ② 物価高騰 中小企業への支援拡充
- ③ 観光振興 新たな横浜の観光資源創出

⑦つの挑戦

- 1 土砂・風水害、帰宅困難者対策強化
- 2 さらなる防災・減災対策の推進
- 3 予防医療、がん対策、認知症支援強化、障がい者生活就労支援
- 4 充実の医療・介護・福祉
- 5 米重根岸住宅返還後のまちづくり、大岡川・中村川親水性向上
- 6 人間本位のまちづくり計画
- 7 犬猫殺処分ゼロ、ペット同行避難推進
- 8 ペットと共にある暮らしを応援
- 9 自転車事故、特殊詐欺、SNS消費者トラブルゼロへ
- 10 身近な犯罪と交通事故抑止策強化
- 11 妊娠から就学まで切れ目ない支援拡充、いじめ虐待防止
- 12 次世代・子育て支援の拡充
- 13 脱炭素化、中小企業活性化、事業継承支援
- 14 持続可能な事業環境の整備

経歴 現職4期 1975年生まれ、横浜市出身。清泉小、関東学院三春台中・高、早稲田大学卒業。
 佐藤謙一郎秘書、岩間哲人政策秘書を経て県議4期。
 早稲田大学代議員、保護司、市青少年指導員、市スポーツ推進委員、神奈川県ラグビーフットボール協会顧問。

県議は、実績と安定の
穏健派 作山ゆうすけへ
www.sakuyama.jp



作山ゆうすけ

元横浜税関職員が
厳しいチェックで、
くらしを守る。



日本維新の会

犯罪の防止は水際で防ぐ!
 麻薬や危険物など、皆さんの生命財産を脅かす物品が輸入されないように、警察と税関の連携体制強化を推進します



貿易立国アゲイン
 新本牧フェリス整備推進やICT化推進等で「港ヨコハマ」を復活/経済と雇用を積極的にプラスへ転換します

税金のムダ使いを
厳しく
チェック!

身を切る改革!
 先ずは議員が背中で見せる。神奈川でも議員定数と議員報酬の削減を断行し、それによって生んだ財源で教育の無償化を推進

働く×子育てで20 ワークライフバランスの推進
 女性が自分のキャリアプランを描きながら、子育て両立できるような政策を積極的に推進します。誰もが結婚でき、安心して子どもを産み育てることができる横浜を目指します。

ハラスタットは許さない!
 どの職場においても性別に関係なく、お互いが尊重しあえる関係性を築くべきように取り組みます。

港ヨコハマを
元気に!



私たちが推薦します!

前神奈川県知事 参議院議員 衆議院議員
松沢 成文 浅川 義治

さかい(酒井)美風 プロフィール
 1974(昭和49)年4月 群馬県前橋市生まれの48歳
元財務省横浜税関職員 通関士 働く母
 横浜税関で約10年間に渡り輸入貨物の審査・検査を行う。財務省関税局長賞(3回受賞)、税関長表彰(横浜税関長表彰2回、名古屋税関長表彰1回)。「役所の中では変えられない、仕事の枠組みを改革したい!」思いから一念発起、道路を断つて退職。「港ヨコハマ」の中心である、中区から県政改革に挑戦を決意する。群馬県立前橋女子高等学校 普通科卒業
 家族●共働き夫婦と中学生の長男 趣味●ヨガ、書道、メルカリ

さかい美風

かながわの未来のために!!

中区発... 「ヨコハマ、神奈川、日本」
 子どもたちの未来を考えるうえで、神奈川の現状や、未来の神奈川のために。

安全・安心な街づくり

- いつでもどこでもわからない災害等に備え力強い県土をつくります。
- 巧妙化した犯罪にも対応した体制強化に取り組みます。

健やかな青少年の育成

- コロナ禍で閉塞化した社会でも将来を担う子ども達の豊かな心が醸成できるよう公教育の質を底上げします。
- スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの専門職の更なる増員を図ります。

暮らしの充実したコミュニティを

- コロナ禍で希薄になってしまった繋がりを地域の力と共に再生します。

地域の元気をとりもどす

- 商店街や中小企業の活性化を図り県内経済の向上に取り組みます。

医療・福祉

- 今後、新たな感染症が発症しても通常医療が提供できる体制を強化します。
- 医療的ケアが必要な児童も安心して通学できる体制を強化します。

ともに生きる社会をめざして

- 誰もがその人らしく暮らすことのできる社会を実現します。

プロフィール
 昭和44年12月23日生
 ●横浜南科学技術専門学校卒業 ●歯科技工士
 ●衆議院議員 秘書
 ●2011年神奈川県議会議員選挙 初当選(現3期)
【現職】 自民党中区連合支部 支部長
 自民党神奈川県連合本部本部長
 県議会 防災警察常任委員会 委員
 県議会 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会 委員
【家族】妻・次男・次女



県会・中区
自民党公認

原そうすけ

給料を上げる。くらしをまもる。

① **誰もが安心して結婚し、子供を産める神奈川に**

- 非正規雇用の割合を減らし雇用を安定
- 18歳までの医療費無償化
- 児童手当の所得制限撤廃

② **誰もが平等に教育を受けられる神奈川に**

- 教育の無償化
- 県立高等学校のさらなる定員増
- データを活用した教育の推進

③ **誰もが安心・安全に、自分らしく生きられる神奈川に**

- 高齢単身者の見守り訪問の無料化
- 公的介護施設の充実
- 地域包括支援センターと連携した在宅療養の整備推進

④ **誰もが便利に公的サービスを受けられる神奈川に**

- ワンストップの助成金サポートセンターの設置
- ICT等の活用によりサービスの必要な事業者へ周知を強化
- 商店街の個人店舗への電気料金補助

わたしの想いとプロフィール

IT企業にて省庁・自治体を担当、元文部科学省外部有識者メンバー 現在は富士通でシニアマネージャーとして勤務。

大学卒業後、単身マレーシアへ。マレーシアでビジネススクールに通いながら起業と SONY での勤務を経て帰国。2005年からマイクロソフトで教育や自治体のIT化を担ってきました。その後も、無医村の遠隔医療プロジェクトや、地域包括ケアシステムを担ってきました。

「現場主義」を第一に、訪問看護や在宅診療の現場にも出向き現場の声を大事にさせていただきました。「寄り添う政治」を行っていきたくと思います。

現場主義を第一に「寄り添う県政」をお約束します。



国民民主党

佐々木やすし

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

しがらみから つながりへ

子供に
ツケを
まわさない!



ごあいさつ

「子供にツケをまわさない」を目標に、将来にツケが回るような税金の使い方を止めます。企業・団体ではなく、市民一人一人の暮らしを第一に考える政治、市民の皆さまの目線で考えてまいります。人にやさしい社会、すべての人が居場所を見つけ活躍できる神奈川県を作ってまいります。

物価高騰対策

経済的弱者を対象に、家賃・生活費等の金銭的支援を強化します。

新型コロナ対策

5類への引き下げに伴い、更なる広域的な医療連携を進めます。

子どもにツケを回さない

将来にツケが回るような税金の使い方を止めます。

高齢者対策

高齢者を支える年金を守ります。

安全・安心

頻発している特殊詐欺の撲滅に向け更なる対策の強化を図ります。



プロフィール 1968年11月26日生まれ

- 令和元年度：環境農政常任委員会、かながわブランドデザイン調査特別委員会(副委員長)
- 令和2年度：防災警察常任委員会(副委員長)、予算委員会(第一副委員長)
- 令和3年度：環境農政常任委員会、決算特別委員会(副委員長)
- 令和4年度：産業労働常任委員会

議員活動の活動

うらみち健一

5期20年の実績!!先を見通した政策

取組みと最近の実績

- ◎ 議員定数等検討委員会委員長として
 - ・3選挙区の再編合区、2増2減決定
- ◎ 歯科保健推進自民党会長として
 - ・歯及び口腔の健康づくり条例の改正(子どもの虫歯減少へ向けて、フッカ物洗口)
- ◎ がん講演会長としてがん撲滅!
 - ・重粒子線治療の保険適用拡大
- ◎ さらなる安全・安心
 - ・急傾斜地崩壊対策事業13年から7年に工事短縮へ!
- ◎ 中小企業への支援
 - ・中小企業、小規模企業への支援(融資枠拡大他)
- ◎ 小児医療費助成…6歳までから12歳までへ拡大決定

政策目標

- ☆ 健康長寿社会の実現推進
 - ・健康寿命の延伸(男女全国5番以内に向けて)
- ☆ 安心・安全への取組み
 - ・地震に強いインフラ整備
 - ・かけ崩れ対策
- ☆ 新型コロナ対策の推進
- ☆ 共生社会の推進
 - ・「ともに生きる社会」を目指して「当事者目線の障害者福祉条例」の実行性に向けた取組み推進
- ☆ 中小企業活性化推進 ☆ 商店街の活性化
- ☆ 都市農業の推進

議会・党役職(現)

- 神奈川県議会第111代議員
- 自民党連副会長
- がん撲滅講演会長
- 歯科講演自民党会長
- 観光振興講演会長
- 商店街講演幹事長 他



自民党公認

桐生ひであき

身を切る改革、維新だからできる。

日本維新の会

元神奈川県議会議員

この閉塞感を打ち破る!

税金に物価、電気代は上がる…
子育てにかかるお金、教育費、年金繰上げ…
今が精一杯、将来のお金のことを考えると不安。

◎私の政策 1 「子育て」

私には8歳と15歳の子供がおり、家事を分担しながら共働きの会社員生活をおくってきました。

保留児童解消、所得制限撤廃等、教育の無償化

◎私の政策 2 「犯罪対策」

仕事で何度もアフリカへ行き、子供たちが犯罪や少年兵として利用される仕組みを見聞し、涙がとまりませんでした。

暴走族根絶、犯罪から子供や老後の資産を守る
警察の取り締まり強化とサイバー空間対策

◎私の政策 3 「くらし」

学生時代に阪神淡路大震災で被災。強烈な体験でした。

発災直後の多くの命を救うための応援体制拡充
耐震診断・耐震補強工事の補助制度拡大

プロフィール

1972年7月31日生まれ 50歳/三重県生まれ
【家族】妻・長男(高校生)・長女(小学生)
【経歴】同三証券株式会社、参議院議員事務所、株式会社ダイヤモンドリニティ 代表取締役、NPO法人コミュニティクラブ 理事長、神戸学院大学客員教授
<https://skusaka.net>

私たちが推薦します!

日本維新の会共同代表
吉村 洋文
参議院議員前神奈川県知事
松沢 成文



久坂せいじ

くさか

日本維新の会公認

50歳

困っているを見捨てない

暮らしに寄り添う県政へ

1. 子育て支援の充実

- 保育・幼児教育の質の確保と保育士の処遇改善
- 特別支援学校、放課後児童クラブの充実
- いじめ・不登校・引きこもり対策の強化

3つの無料化
給食費・18歳までの医療費・第2子保育料

2. 凛とした高齢期の支援

- 地域包括ケアシステムの推進と高齢者のおひとり様支援
- 健康寿命の延伸に向けた取組の強化
- 介護職員の処遇改善とスキルアップ研修実施

3. 地域経済の活性化

- 神奈川の魅力ある観光資源を活用した観光振興
- デジタル化推進(DX化)とデジタルサポートの充実
- 中小企業の人材確保や技術開発、経営改善を支援

4. 人のチカラを活かす

- 高齢者・障がい者の社会参加を積極的に支援
- 若者や女性の再チャレンジしやすい環境整備
- 求職者・在職者の学びなおし機会を充実

5. 安心安全な街づくり

- 高齢者を狙った特殊詐欺や悪質商法被害などの未然防止
- 避難所の感染防止対策とプライバシーの確保

平成4年に育児休業を取得し、仕事を続けながら3人の子育てと義母の介護と起業を経験。多くの壁にあたる事が多かったことから決意しました!

プロフィール

- ◆ 1966年8月生まれ ◆ 日根山小・中出身
- ◆ 関東学院女子短大家政学部卒
- ◆ 東芝フロンティアシステム(株)人事教育部(株)ソネット 取締役(研修講師/パソコン教室)
- ◆ 「分野: ビジネスマネージャー、コミュニケーション、ロジカルシンキング、段取り力、プレゼン力 他」
- ◆ 浅野工学専門学校講師(14年間)
- ◆ 聖ヶ丘教育福祉専門学校講師(12年間、現在)
- ◆ 和泉短期大学講師(6年間~現在)

推薦者



国民民主党
玉木雄一郎



宮原ひろみ

みやはら

国民民主党公認

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

守ります!地域社会

- 危険ながけ(急傾斜地等)の崩壊対策工事を進め、自然災害被害の最小化に取り組みます。
- 消防団の災害対応力を高め、地域ぐるみの防災力の向上・強化に取り組みます。
- 防犯カメラの設置促進を図り、犯罪のない安全で安心な街づくりを進めます。

守ります!地域経済

- 都市農業の振興と地産地消を推進し、食の安心を確保します。
- コロナ禍や原油・物価高騰で苦しむ中小企業や商店を営む方々に寄り添い、事業の継続と安定した経営支援に取り組みます。

守ります!子ども達の未来と命

- フードドライブや子ども食堂などの活動支援を初め、子どもの居場所づくりをきっかけとした学習支援や生活支援を推進します。
- 市販薬の過剰摂取(オーバードーズ)対策など、青少年の健全育成に取り組み、低年齢化する犯罪の被害・加害を防止します。

守ります!医療福祉

- 患者を総合的に診る総合診療医の養成、ICTを活用した遠隔診療の導入など地域の医療資源の偏在化を解消します。
- 住み慣れた地域で安心して暮らしている為に、障害がある方の地域移行支援や地域定着支援施策を拡充します。

プロフィール
 昭和44年7月12日生まれ(53歳)
 参議院議員秘書、横浜市議会議員秘書を経て平成23年初当選、現在3期目
 日本フットボール協会理事、保護司、国際交流保土ヶ谷の会(フピアの会)理事、神奈川県相模連盟副会長



安全・安心、住みよい街づくりに全力投球!



自民党公認

たかはし

えい ちろう
栄一郎

くらし・平和の 願いを県政へ

私は「身近に役立つ共産党」をモットーに、地域要求実現や世話役活動に取り組んできました。最近まで地元の自治会長を務め、地域と行政を支える町土台と実感。こんどは地域活動の経験を県政に生かすためにがんばります。神奈川の米軍・自衛隊基地の強化に待ったをかけ、県民の平和と安全を守ります。消費税の引き下げ、最低賃金の引き上げに力を尽くします。

- 核も基地もない平和な神奈川を
- 子ども医療費は18歳まで完全無料に
- 県独自の給付金制度創設、学費の負担軽減
- 学校給食は無料に。正規の教員の増員
- 新型コロナ対策と医療・保健・障がい者福祉体制の強化・拡充
- 国保料、介護保険料の引き下げ
- インボイス制度導入中止、中小企業支援の拡充
- 地震・水害など災害対策の強化
- 気候危機対策、省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等へパートナーシップ制度の導入

県議会議員候補
 ●略歴/1943年新潟県五泉市(旧村松町)生まれ。県立平沼高校卒業(通信制)。神奈川金属機械労組分会長・委員長を歴任。日本共産党の議員として35年間、地区・県・中央の各委員会で勤務。地元では民生委員・児童委員、山崎台自治会会長も務める。
 小沢むつおへの一票で消費税5%減税を大軍拡ストップ!日本共産党



小沢むつお

おざわ づとむ

生活から政策へ!!

笑顔が生まれる社会を!!
 笑顔が生まれる社会とは、赤ちゃん〜高齢者まで安心して暮らせる社会です。豊かさを国民全員で享受できる社会への転換に精力的に取り組んでいきます。

ひとに寄り添った政治(対話から生まれる政治)を!!
 政治には国民との信頼が必要です。私は、今までも対話を重ねることで考え方に幅をもたせ、想いを膨らませながら活動してきました。今後も、皆様から信頼される県議をめざして対話を重ねます。

生まれてきた子どもにやさしい環境を!!
 生まれてきた子どもが誰でも大学終了まで生活や学費の心配がなくて過ごせる環境を整備します。障がいをもった子どもたちも小さい頃から同じ空間で保育・教育を受けるインクルーシブ教育をさらにすすめていきます。

保土ヶ谷の活性化を!!
 県議活動の4年間、地元・保土ヶ谷で行われるイベント、お祭り、防災訓練、お餅つき等に参加することで本音の想い、喜び、困りごと、課題等が明らかになりました。保土ヶ谷の皆様からお聞きした想いを公的仕組みの中で支援し寄り添っていくことが私の使命だと思っています。

プロフィール
 ●県議会議員 保土ヶ谷区選出
 ●文教常任委員会 委員
 ●共生社会推進特別委員会 副委員長
 ●立憲民主党・民権クラブ 副会長
 ●「ぎんがむら」(子育て支援・保育事業他)代表
 ●神奈川県立松陽高等学校卒業
 ●東洋英和女学院短期大学保育科卒業
 ●岩崎中学校PTA副会長(H25~26年度)
 ●保土ヶ谷区PTA連絡協議会副会長(H25年度)
 ●元幼稚園教諭・保育士



もちづき

せい こ
聖子

立憲民主党 公認

党員連代表 あおやぎ陽一郎 もちづき聖子さんを衆議院議員 全力で応援します。

次の時代を創る! 8 26 才

- 自ら給料を削り、議員報酬削減を目指す**
議員報酬年間約1600万円という議員特権に切り込み、議員全体の報酬引き下げ案を提出します。
- 旧統一教会問題を徹底追及、被害者を守る**
旧統一教会を巡る被害者救済の新たな周知だけに留まらず、地道に個別相談を積み重ねることで旧統一教会問題の解決に努めます。
- 出産と教育と子ども医療の無償化**
所得制限なしの子育て支援策を打ち出すことで、未来への投資を強化します。子どもたちに「横浜に生まれてよかった、住み続けたい」と思ってもらえるような横浜市を目指します。
- 犬猫殺処分ゼロ**
動物はモノじゃない。動物への虐待や犬猫殺処分を止めるための条例を制定します。
- 減税策で市民の生活費を増やす**
すべての増税に反対。物価高やコロナ禍による経済停滞を打破するためには、減税策を講じて、市民の皆様は生活費を増やすことが必要です。
- 地元の食材を使った中学校給食の実現**
新鮮な食材を子どもたちに提供できるだけでなく、地域の生産者が養育、食材の輸送コストを減らすことができる等の利点を訴え、実現可能性を高めています。
- 医療制度改革で過労死や孤獨死を防ぐ**
薬物療法に頼りがちな現状の医療制度を変えます。専門家によるカウンセリングや健康相談を低額で継続的に受けられる仕組みをつくり、製薬業界の利権に縛られることなく、市民の皆様の健康を第一とした医療・福祉制度を構築します。
- 教育改革**
過度な競争を強いる偏重教育や部活動の指導を見直します。自己表現やコミュニケーション能力を高める教育を、キャリア選択につながる学びを、子どもたちに提供します。

経歴 ●平成8年生まれ(26歳) ●学習塾講師などサービス業に従事
 ●法政大学 ●趣味はベイスターズの試合観戦

前神奈川県知事・参議院議員 日本維新の会 共同代表
松沢 成文 吉村 洋文

日本維新の会 26 才



上野みなと

日本維新の会

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

民主主義と 平和を守る県政へ

地方自治体の一番の存在意義は、「そこに住む人々の生活を支えること」にあります。現知事は自治体の存在意義を実行しているとは言えません。県議会も、共産党を除く他の政党は大政翼賛会のような状況です。議会を変え神奈川に住む人々の生活を支える仕事を大いに進めます。

- 子どもの医療費は18歳まで完全無料に
- 県独自の給付金制度創設、学費の負担軽減
- 学校給食は無料に。正規の教員の増員
- 新型コロナウイルス対策と医療・保健・障がい福祉体制の強化・拡充
- 国保料、介護保険料の引き下げ
- インボイス制度導入中止、中小企業支援の拡充
- 地震・水害など災害対策の強化
- 気候危機対策、省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等へ選択的夫婦別姓制度の導入
- 核も基地もない平和な神奈川を

党旭区県政対策委員長
● 経歴/1945年山梨県生まれ。神奈川大学卒。1963年から再任用含めて横浜市役所で働く。横浜市従業員労組建設支部執行委員。旭区革新懇事務局長、地域老人会会長を歴任。党西南地区委員会地区委員。

こうの勝への一票で
消費税5%減税を **大軍拡ストップ!**



こうの勝

野野まさる
日本共産党

あなたに 寄り添う政治

旭区の人々と共に生きる
県会一自民党公認



いそもと桂太郎

自民党公認

- 治安の維持・向上**
 - 地震災害対策の推進
 - 交通安全(道路標示の緊急補修)
 - 特殊詐欺・高齢者の運転対策
 - 防犯カメラの設置促進・更新補助
- 子育て支援**
 - 幼児教育・保育無償化の拡充
 - 私立高校授業料無償化の拡充
 - ICTデジタル人材の育成
 - STEAM教育の推進
 - 不登校・引きこもり対策の拡充
 - 特別支援学校通学サービスの推進(拡充)
- 健康増進の取組**
 - がん対策の推進
 - 健康寿命の延伸
 - 医療・介護福祉・保育・看護人材の育成・確保(復職支援)
 - 迅速な感染症対策の構築
- 住みたいまち、住み続けられるまちづくり**
 - 鶴ヶ峰駅前再開発推進と踏切対策
 - 相鉄線連続立体交差事業
 - 国際園芸博覧会(GREEN×EXPO)(花博)の成功に向けての取り組み
 - 新横浜線の着実な整備
 - 団地再生支援
- 経済活性化**
 - 3つの特区制度を活用し神奈川の経済を発展
 - 老朽化したインフラの保全・更新
 - 経営基盤の強化
 - 商店街の活性化
 - 学校施設の新たな活用を行うイノベーションに挑戦

いそもと桂太郎プロフィール
昭和38年2月13日 横浜市生まれ
第114代神奈川県議会副議長
NPO法人 WSCかわばら 副理事長
自由民主党神奈川県連発祥局長
若葉台小学校 PTA会長 5年間
若葉台中学校 PTA会長 3年間
若葉台中央学苑運営委員
ほか 民間保育園及び幼稚園理事 等歴任

私も応援しています
菅 義偉 前内閣総理大臣 衆議院議員
小泉進次郎 自民党神奈川県連会長 衆議院議員
古川なおき 衆議院議員
佐藤 茂 横浜市議員
増永あやこ 自民党横浜市連 女性局長

利権政治にNO! 政教分離にYES! 公平・公正でクリーンな政治

改革はするが、戦争はしない。 防衛増税の前にやるべきことがある。特別市構想を機とした、**県・市の連携強化と行財政改革の徹底で、子育て支援・高齢者福祉の財源を拡充**します。

政治は社会的弱者のためにある 物価高に負けない**経済対策・所得向上(賃上げ)**が必要です。また生活困窮者や高齢者・基礎疾患をお持ちの方等はコロナの5類移行後も**自己負担を軽減し、行政のフォローも継続**すべきです。

県政にイノベーションを!! DX...リモートワーク等の**働き方改革**で育児・介護支援とゆとり時間を創出 GX...**自然エネルギー活用**で地産地消のエネルギー改革 MX...**オンライン診療**など**医療提供体制の強化と地域包括ケアの進化**

日本は共産主義国家にはなれません。
従業員・家族が大切にされ、地域社会に貢献し、地球環境にも優しい公益資本主義社会を目指します。
また、東日本大震災を風化させず、**広域防災の強化と脱原発・脱炭素の両立**に取り組めます。中道リベラル~**稳健保守** & 改革推進派として**県政改革に全力**を尽くします。

■**県議会議員現職**。江田憲司衆院議員 元公設秘書。輸入車ディーラー、保険代理店の経営経験。■**早稲田大学商学部卒** ■**8歳の娘の父、子育て真っ最中!** ■**南本宿在住、現PTA会長、元青少年指導員**



立憲民主党
須田まさひろ
PTA会長
43歳

特定の団体にとらわれない 保守系無所属

<持続可能な地域へ>
遠い未来まで継続できる
社会体制のこと

- 短期政策**
 - ① **防犯の強化** (凶悪事件対策で安全神話を取り戻す)
 - ② **物価高抑制** (生活に直結する食料・エネルギー費の抑制政策)
 - ③ **花博2027** (地元開催での事業成功)
- 長期政策**
 - ① **デジタル化推進** (新技術の採用による経費削減と行政サービス向上)
 - ② **税法と労働法の学校教育推進** (社会人になるまでに納税と労働の教育を実施)
 - ③ **大規模な避難訓練実施** (20年に一度、インフラと交通を止めて実施)

昭和51年10月1日生
横浜市出身
法政大学経済学部卒
元、鋼材加工技師



吉沢リョウト

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

いちばん近くで動く、働く。

小さな声を、大きな力に。
だれもが安心して暮らせる社会をつくれます。



おのづから

しんいちろう
慎一郎
公明党公認

教育

- 給付型奨学金や私立高校授業料の実質無償化の対象を拡大します
- フリースクール等への支援で、不登校児童・生徒に学びの場を確保します

医療

- がん核医学治療や光免疫療法など最新のがん医療を推進します
- 新型コロナウイルスの後遺症の研究を進め、診療体制を整備します

福祉

- 車いすでも乗れるタクシーなど多様な移動手段で障がい者等の外出を支援します
- 老老介護やヤングケアラー等、全世代のケアラーを支援する条例を策定します
- 信号機の色を視覚障がい者のスマートフォンに伝える最新機器の普及を図ります

安全

- 逃げ遅れゼロ! AIの活用で迅速・的確に災害情報を届ける仕組みをつくれます
- 摩耗して見えづらくなっている横断歩道など路面標示の修復を進めます

全力で取り組みます!

実現
しました

- 県内私立高校等の授業料の実質無償化
- がん重粒子線治療の保険適用を拡大
- ロービジョン弱視の方でも鮮明な画像が見られるレーザー網膜投影技術」を応用した機器を県立盲学校などに導入
- 股関節や膝関節手術の精度を高める神奈川リハビリテーション病院に導入

株式会社マガジンハウス
前代表取締役社長

石崎 孟

株式会社トイズ代表取締役
アプリキのおもちゃ博物館館長

北原 照久

夜回り先生

水谷 修

参議院議員

三浦 のぶひろ

応援しています

プロフィール

1956年生まれ。学習院大学卒業後、株式会社マガジンハウスで雑誌や書籍の編集に携わる。『ポパイ』第9代編集長。2003年、神奈川県議会議員選挙に初当選。現在5期目。県議会副議長、神奈川県監査委員等を歴任。旭区今宿町二俣川ニュータウン在住。子ども3人は独立し、妻と保護猫2匹が1匹と暮らす。

自分の声を届けに行こう。

神奈川県議会議員選挙

投票日 **4/9** (日)
午前 7:00
午後 8:00



- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。

詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。



神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

会計士が変える！ 磯子から変える！

会計監査の専門家「公認会計士」
だからこそ実現できる、徹底した
行政・財政改革をお約束します。



日本維新の会

平田裕太郎

33歳

県政

- 神奈川県監査委員に就任し、県民の税金の使い道について徹底監査を実施
 - 県の補助金支給先について、補助金関係の不正有無の観点から監査を実施
 - SNSを使用して監査発見事項の報告
- 真の監査ができるのは会計士だけ！**

生活

- 物価高騰対策として県民税を減税
 - 食料品についてかながわPayを通して還元をし、値上げ負担軽減を図る
- 県民の豊かさを取り戻します！**

育児

- 保育園、私立高校、児童医療費の無償化対象拡大。所得制限撤廃へ
 - 出産費用の全額無償化
- 少子化対策に全力で取り組みます！**

議会

- 身を切る改革により、県議会の議員報酬・定員数削減の実施
 - 毎月53万円の政務活動費への監査を実施。不適切な支出はすべて否認
- 年34億円の議会運営費を削減！**

主な経歴

- 平成2年(1990年)新習生生まれ
- 大学在学中に公認会計士試験合格
- 横浜国立大学経済学部卒
- EYやトーマツにて、監査やアドバイザーに就任

日本維新の会から私たちも応援します！

前神奈川県知事 松沢しげふみ 参議院議員
前神奈川県議会議員 浅川義治 衆議院議員

誰もが安心して笑顔で暮らせる街、磯子。
「夢と希望のある神奈川」をめざします。

1. 安心できる医療・福祉の充実を

新型コロナウイルス感染症と通常医療の両立など誰もが安心して医療を受けられる地域医療供給体制の構築を進めます。また、議員提案である「歯及び口腔の健康づくり推進条例」の改定が進む中、フッ化物洗口などのオーラルフレイル対策を進めます。

2. 安全・安心なまちづくりを

防犯カメラの設置促進やわんわんパトロールの推進など地域防犯機能の強化を進め犯罪のない地域づくりを目指します。また、信号機や道路標示・標識などの交通安全施設の整備を進め安全な交通環境を確保します。

3. 未来を担う子どもを守る

長引くコロナ禍により、子どもたちの学校生活や日常生活において影響が生じることが懸念されます。児童・生徒が抱える課題の解決に向けた支援を行うスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなど専門家の更なる増員を進めます。また、子供たちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、「生命の安全教育」を進めます。

4. 地域経済の活性化へ

中小企業・小規模企業にとって、新型コロナに加え物価高騰等に伴う影響は、今後より一層広がる事が懸念されることから神奈川産業振興センターや中小企業団体中央会などの支援機関との連携を強化し、きめ細やかな支援を進めます。また、地域経済を支え地域コミュニティの役割を担う商店街の活性化を進めます。

5. ケアラー・ヤングケアラーの支援を

2025年問題により要支援・要介護認定を受ける人が大幅に増加すると想定されており、「仕事と介護の両立」は避けては通れない課題となっています。また、子どもたちが家事や家庭内での介護などにより、学校生活等へ影響が生じよう負担を背負うヤングケアラーといった新たな課題も懸念されています。ケアラー・ヤングケアラーが社会で孤立しないよう相談出来る窓口の整備や社会での理解を進めます。

プロフィール

●昭和43年磯子区生まれ ●横浜雙葉小・中・高等学校卒業 ●明治学院大学社会学部社会学科卒業 ●日商岩井㈱ / ㈱メタルワン / ホルルマラン・第1回東京マラソン完走 ●平成23年神奈川県議会議員選挙当選(現3期) 【役職】 ●総務政策常任委員会委員 ●共生社会推進特別委員会委員 ●予算委員会委員 ●自民党県選出政務調査会会長 ●かながわ自民党女性議員局長 他



自民党

あらい 絹世

きぬよ

independent
あなたの声をカタチに
無所属61
Representative Citizen Kanagawa
磯子区から人も政治も健康に

安心して産み育てられる環境づくりへ
現場の声を生かした本気の少子化対策を

- 1 妊娠する女性を困らせない「社会」
妊娠出産関連費用の無償化
自分らしい出産ができる産み場所の確保
夫婦別姓、同性婚、LGBTQ差別解消、ジェンダー平等
- 2 人生を豊かにする「医療」
総合病院の再整備で身近な医療
オンライン診療、在宅医療の推進で受診負担を軽減
病院間の医療格差を是正してわかりやすい医療へ
- 3 バリアフリーで安心の街「福祉」
交通不便地域の移動手段確保でお出かけしやすい街へ
行政のわかりにくい手続き解消と弱者を作らない
子育て環境を守る・県有地の活用でより豊かな街づくり

わたしたちも応援しています

赤松 良子 (財団法人日本ユニセフ協会会長・元文部大臣)
谷口 真由美 (元大阪国際大学准教授 / 大阪大学非常勤講師・国際公共政策博士)
前田 佳子 (日本女医会会長・国際婦人連合会世話人)

プロフィール

本町小学校 吉田中学校 横浜平沼高校 筑波大学 / 京都大学大学院博士
県立汐見台病院産科副科長
県立足柄上病院産婦人科非常勤医師 (現在)
セクシュアリティやLGBTQの「性の相談外来」を実施
元厚生労働省社会保険審議会人口部委員
一社「性と健康を考える女性専門家の会」代表理事
赤松政経塾 (赤松良子塾長) 第1期から政治を学ぶ
5回の妊娠 (出産・子宮外妊娠・流産・産後・出産)

女性議員を増やそう
産婦人科医師・博士
一級行政書士
WIN WIN さおとめ 智子



さおとめ 智子

ともこ

仕事人宣言

オンリーワンが輝く
人づくり まちづくり 未来づくり

「住みよい神奈川、住み続けたい磯子区」の実現
に全力投球していきます。

市川さとし 磯子区での取り組み

人づくり
・子どもたちや保護者が安全に通学できるスクールゾーンの整備をすすめます。
・「引きこもり対策」を強化し、家庭や社会の「安心・安全」を守り育てていきます。

まちづくり
・駅前地区の駐輪場の整備・拡張をすすめます。
・通勤・通学・買い物などで毎日利用するバス路線の整備に取り組みます。
・市民サービスの向上へ区庁舎の土曜日窓口の日時拡大をめざします。

未来づくり
・災害防止・自然環境保全の取り組みとして崖地の整備・促進をはかります。
・居住者に優しい、中・低層住宅の建て替え・エレベーターの設置に取り組みます。

(磯子区)市川さとしプロフィール

◇昭和42年1月16日生まれ 磯子区育ち ◇横浜市立 根岸小学校卒業
◇横浜市立 根岸中学校卒業 ◇私立 横浜高校卒業
◇浅野工専専門学校卒業 コンクリート土木科 ◇平成2年 ビルメンテナンス会社設立 (清掃業・警備業・設備管理業) ◇横浜市立磯子区内小学校PTA会長 (15年目) ◇磯子区消防団第4分団所属
<https://www.ichikawa-setoshi.com>



(立憲民主党公認
県会候補)

市川さとし

いちかわ

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



安心・安全な生活を守ります

最近、凶悪犯罪の増加が顕著となってきました。県警と民間警備会社とで連携し、パトロールを強化。安全・安心して生活できる環境を作っていきます。

県議会議員定数を削減

徹底した行政改革を進めるためにも、まずは議員自らが身を切る覚悟を示さなければなりません。多すぎる議員定数・報酬の削減を断行します。

少子高齢化の対策

出産・育児・教育への徹底した支援で子育てしやすい環境を整えます。

金沢区の地域活性化を図ります

金沢文庫をはじめとする歴史のある名所と八景島シーパラダイスやアウトレットパークなどのテーマパークとの融合を図り人流を多くしていきたいと考えています。

プロフィール

1965年8月30日生まれ
横浜市出身
富岡高校(現金沢総合高校)卒業
神奈川大学法学部卒業
宅建士、不動産コンサルティングマスター
ビル経営管理士
サッカー2級審判員(スキー1級)

身を切る改革!

『12年ぶりの選挙です。みなさんの想いをぶつけてください!』

維新はやる
政治家のあり方を変える



私たちも応援しています!

共同代表 吉村洋文
衆議院議員 浅川義治



日本維新の会
公認

砂田たけし

県議会議員候補

神奈川を、ともに創る!

一人ひとりが 力を出し合える社会を

新型コロナウイルス、物価高騰、グローバル化、デジタル社会、環境変化... 目まぐるしく社会は変化しています。

この時代において、子どもや教育にまつわること、経済や事業のこと、自然災害など生活にまつわること、様々な現場で不安が広がってしまっています。そうした中で、活路を見出し、お一人おひとりに生きがいや希望を持ってもらえる社会をつくるべく、議員としての使命だと考えています。現場を見て、県政に強く訴え、一人ひとりが力を出し合える、未来に希望を持てる社会を目指して、力を尽くしてまいります。



県会・金沢区
自民党公認

大村ゆう

お
お
む
ら

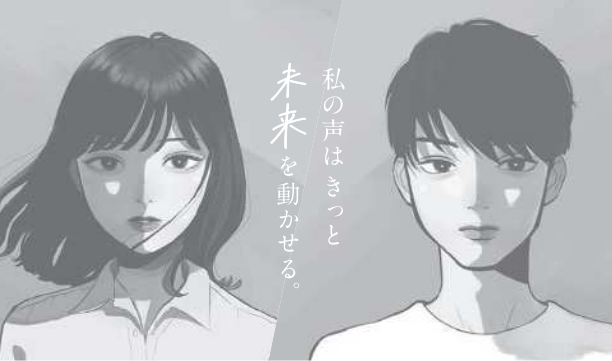
- | | |
|---|--|
| 1 社会につながる学びを | 2 スポーツができる場所を |
| <ul style="list-style-type: none"> ●キャリア教育・地域学習の充実 ●学校間の連携の促進 ●民間人材登用の促進 | <ul style="list-style-type: none"> ●県立施設等の活用 ●民間団体・企業との連携強化 ●スポーツツーリズム取組強化 |
| 3 観光消費額増加で地域活性化を | 4 農業・漁業をより強い産業に |
| <ul style="list-style-type: none"> ●自然や歴史活用観光コンテンツ ●スポット連携の積極観光 ●プロモーション強化とブランド化推進 | <ul style="list-style-type: none"> ●スマート化で省力化と効率化促進 ●ブランド化の推進 ●学校と連携した人材育成・担い手確保 |
| 5 中小企業の雇用と活力を | 6 誰もが住みやすい働きやすい社会を |
| <ul style="list-style-type: none"> ●コロナ、物価高騰関連の中小企業支援 ●サーキュラーエコノミーの推進 ●価格転嫁に向けた取組 | <ul style="list-style-type: none"> ●障がい者も高齢者も働きやすい場を ●健康寿命延伸に向けたスポーツ推進 ●障がい理解促進でのリアフリーを |
| 7 防災・防犯・交通の安全対策を | |
| <ul style="list-style-type: none"> ●急傾斜地崩壊対策、洪水・浸水対策 ●特殊詐欺対策 ●通学路の安全対策 | |



大村ゆう プロフィール Profile

- 平成35年生まれ31歳
- 久須野中学校卒(横浜金沢リトルシニア)
- 横浜高校卒(野球部)
- 立教大学卒(硬式野球部)
- (株)JT8関東
- 前衆議院議員松本純元秘書
- 平成31年統一地方選挙にて初当選
- 自民党神奈川県連青年総局 次長

神奈川県議会議員(横浜市金沢区)
自民党金沢区連合支部 総務会長



私の声はきっと
未来を動かせる。

自分の声を届けに行こう。

神奈川県議会議員選挙

投票日 令和5年 **4/9** (日)
午前 7:00
午後 8:00

投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。

夢 あきらめないで!

まっとうな政治。

もっと活発な金沢を実現します!

健康に暮らしたいあなたのためにフレイル予防を充実。子どもも大人も自分らしく輝くふるさと金沢を実現するため学校家庭地域の連携をもっと強く太くします。

いのち輝く金沢を実現します!

公園にカフェをつくる!生きもの・動物たちの命をもっと尊重!サステナブル金沢を実現!規制の壁を打ち破り暮らしている人本位の行政を実現します。

ひとにやさしい金沢を実現します!

歩道や駅など交通機関、公共施設をもっと利用しやすく、ご高齢の方や車いす利用者、障害のあるなしに関わらず笑顔で暮らせるふるさと金沢を実現します。

台風水害や地震対策を押し進め災害に強いふるさと金沢を実現します!

松崎淳は金沢産業団地に押し寄せた2019年台風の際、走り続け早期復旧の実現と操業支援制度の創設にご尽力しました。

駅前や通学路の安全確保を徹底し歩行者の安心を守る金沢を実現します!

松崎淳は通学児童の交通死亡事故に際し歩道の拡幅や路面標示の新設を行い駅前の歩行者の安全確保を実現しました。

職場を守る!命を守る!

安心して働き暮らし学び育っている
金沢を実現します!



松崎淳

まつぎき
じゅん

公認
立憲民主党

プロフィール: 1963年4月9日生まれ。早稲田大学法学部卒業。NHK記者。神奈川県議員連綿5期当選。立憲民主党・民権クラブ副議長。神奈川県監査委員。常任特別予備委員会等正副委員長を歴任。地元金沢区で障がい者支援NPO各法人副理事長を務めています。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

5期20年の実績を活かす

- ①安全・安心・防災に強いまちづくり
自然災害に備えたまちづくりと社会情勢を進めます。交通安全対策は、交通標記等の整備を進め、高齢者から子どもたちの交通事故ゼロを目指します。防犯活動は、地域と一体となり、防犯・車載カメラの活用で治安対策を進めます。
- ②教育・文化・スポーツの振興
子どもたちに夢を持たせる生活環境を作り、社会を明るく生きるために文化・スポーツ振興を進めます。
- ③福祉活動・子育て・高齢化
障がい者にやさしい社会福祉は、社会全体で支えていき、誰もが取り残されない、笑顔で生活できる社会づくりを目指します。
- ④健康で活気ある地域づくり
安心して生活できる地域が一番です。健康でいるための情報発信は、誰もが望んでいること、地域で健康な活動づくりを進めます。
- ⑤自分を信じ、信頼する仲間と
すべての活動に全力で取り組む議員として、地域人として、信頼関係にある方々と力を合わせ信念をもって問題解決に取り組めます。

生まれ育った地元港北区と共に

■■■ 嶋村ただし プロフィール ■■■

昭和31年5月嶋村に生まれる。富士見幼稚園、大曽根小学校、大綱中学校、港北高校、東海大学卒業

- | | |
|------------------|-----------------|
| 港北交通安全協会 代表理事 | 嶋村第二親和会 会長 |
| 港北芸能協会 会長 | 港北地区社会福祉協議会 会長 |
| 港北区民族芸能保存会 顧問 | 港北区スポーツ協会 会長 |
| 港北区バレーボール協会 顧問 | 港北区野球協会 顧問 |
| 美奈港北支部 顧問 | 港北消防団 副団長 |
| 理奈港北支部 顧問 | 港北区剣道連盟 顧問 |
| 神港藤織組合 顧問 | 港北区少年野球連盟 顧問 |
| 神奈川県宅建協会横浜北支部 顧問 | ボーイスカウト横浜20団 団員 |



会 嶋村ただし
自 民 党 公 認

わたしの思い 誰ひとり置き去りにしない県政へ!

都道府県には広域自治体として、国の悪政から県民を守る防波堤となり、市町村を支える役割があります。私は、神奈川県民でよかったと思ってもらえるような県政の実現をめざします。ひきつづき県議会で働かせてください。



人権尊重を徹底追求

- 子どもの医療費は18歳まで無料
- 学校給食無償化・学費の負担軽減・正規教員増員
- 国保・介護の軽減と医療体制の強化
- 高齢者の補聴器購入助成と特養増設
- 賃上げ・消費税5%減税など、物価高騰対策
- インボイス制度導入中止と中小企業支援
- 地震・急傾斜地・水害など、災害対策の強化
- 気候危機打開、横須賀石炭火力発電所稼働中止と省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等社会へ同性パートナーシップ制度の導入
- 核も基地もない平和な神奈川の実現

(経歴) 神奈川県議会議員2期/1963年京都生まれ/早稲田大学教育学部卒/京都府立久御山高校教員、東京で日本語学校の教師として勤務/現在、新日本婦人の会港北支部委員など/趣味はサッカー・絵画・俳句/家族は社会人の息子と大学生の娘と夫。

大軍拡・増税ストップの声を平和の議席 大山奈々子へ!

おおよま ななこ
日本共産党

利権政治にNO! 維新の改革にYES!

- 次へ! 神奈川維新
- 1 身を切る改革
 - 2 DX化で行政改革推進
 - 3 花粉症撲滅
 - 4 高校授業料の完全無償化
 - 5 英語第2公用語推進特区
 - 6 受動喫煙ゼロ、健康立県実現
 - 7 電気自動車推進特区
 - 8 治安回復へ警察力増強

プロフィール

- 1979年10月港北区嶋村(現大倉山記念病院)生まれ、横浜育ち。大曽根在住。49才。
- 第2代横浜観光大使、神奈川県知事秘書、神奈川県議会を1期務める(2011年~2015年)。直近は、IT企業にてSDGs推進を担当し、鎌倉市にて行政実務研修員として活動し経済政策を担当。また、大磯町における学校教育のDX化を推進。
- 私立鎌倉学園高等学校(野球部、アメリカンフットボール部)、立教大学文学部ドイツ文学科卒業
- 海をつくる会所属(山下公園海底清掃を行う)、立教大学ドイツ文学会副会長
- 2児の父
- 趣味 トライアスロン、ゴルフ、バスケットボール観戦

はが君は知事時代からの同士です。私も全力で応援しています。

前神奈川県知事 参議院議員 松沢しげふみ



日本維新の会
はが洋治

若い世代に将来の心配をさせない! シニア世代に寂しい思いをさせない!

港北区にお住まいの皆様が、住んでよかったと誇れる。そして、港北区で暮らしたいと思っていただけ。地域の安心に対して政治が責任をもつ、結果を出すこと、それが私の使命です。

子どもたち・女性・お年寄り・障がいのある方々にとって真に暮らしやすい社会の実現のために。情熱をもって、力の限り、頑張ります。

- 1 少子化社会に対応した子育て支援のさらなる充実
神奈川県の出産率向上(2021年1.22→1.6)を目指します。結婚し、子どもをもうけることに負担を感じる必要がない、そう実感できるための支援制度拡充に力を注ぎます。横浜市立中学校は令和8年度の給食開始に向けて、ようやく議論が始まりました。給食を通じた食育を進め、「フードリテラシー」を高めることを推進します。
- 2 障がいをお持ちの方々の「居場所づくり」
多くの継続就労支援B型作業所(障がいにより雇用契約を結ぶことが困難な方が、軽作業などの就労訓練を行うことができる福祉サービス)は閉所時間が早く、その後、夕方まで児童・生徒のときのようない「放課後デイサービス」が必要だと思えます。障がいをお持ちの方だけでなく、ご家族に寄り添ったサポート体制の強化を推し進めて参ります。
- 3 地方発、そして日本発で「世界のゲームチェンジャー」を目指す
欧米諸国は独自のルールを作り、みずからの経済的利益を追求しています。例えば、欧州が形成したカーボンニュートラルのルールについて、日本は後塵を拝しています。わが国も自治体が主体となって国を動かし、ルールを作り、世界のゲームチェンジャーとなることを目指します。
- 4 義務教育の在り方を考える
令和3年度、全国で不登校とされる生徒数は、横浜市立すべての小中学校の生徒を合わせた数と同じ、約24万人にもなります。現代の教育は、日本の子供たちの社会的な環境に合っていないと感じています。わが国の人材が世界と肩を並べていくためには、時代にあった教育を進め、将来に必要な教育を取捨選択すべきと考えます。神奈川県から教育の在り方を提言して参ります。

私たちも推薦します。

参議院議員 佐藤正久
衆議院議員 鈴木馨祐

プロフィール
横浜市港北区富士塚在住
●1981年 神奈川県生まれ
●茅ヶ崎市立松浪小学校
●福岡市立百道中学校
●福岡大学附属大濠高校
●カリフォルニア州立大学
●参議院議員 佐藤正久 事務所秘書
【資格】AWS Certified Practitioner (Amazonクラウド認定資格)
【家族構成】妻・長男

詳しくはホームページをご覧ください。
<https://www.shotakeda.com>



自 民 党
武田しょう翔
41才

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

平成世代が未来に向けた県政改革

2019年
菅原あきひと 県政史上最年少当選!!
6つの政策

子育て安心社会“人への投資”へ

- 保育環境充実 ■子どもの貧困対策
- 小児医療費の負担減

より良い教育を受けられる社会を創ります!

- 公立学校給食割合向上 ■私学学費支援の拡大
- 多様な価値観を認め合える社会、ダイバーシティ教育

新型コロナウイルス/災害に積極的に対応

- 感染症の後遺症/副反応/心のケアを拡充
- 感染症対策「神奈川モデル」の総括と経済活性化

賃金が向上する経済

- GX・再生可能エネルギーを積極的に推進
- 次世代産業への支援

地域の安心安全を守る

- 特殊詐欺撲滅 ■交通事故防止強化
- 核シェルター議論加速化 ■電柱の地中化

より良い労働環境整備

- 多様な働き方を確立 ■ハラスメント防止
- 働く者の立場に立った施策推進

私も応援しています
衆議院議員 中谷一馬

プロフィール
平成4年(1992年)生まれ31歳
下田町在住
國學院大學法学部政治専攻 卒業
中谷一馬衆院議員 元公設秘書
消防団員・防災士



立憲民主党
公認

菅原あきひと
31歳

自分の声を届けに行こう。

神奈川県議会議員選挙

投票日 令和5年 **4/9** (日) 午前7:00 午後8:00



- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。

詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。



神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

政党政治からの脱却!
～しがらみの無いまっとうな愛のある政治を表現～

安心な暮らし

- 玄関から行きたいところの前までの**デマンドバス(乗り合いバス)**の実現。公共交通が不便、坂道にもうんざり、免許返納したいなど、だれでも利用できる足として
- まだ食べられる企業の廃棄食品を必要な家庭へ配布する取組をしています(**食品ロス対策**)

子育て・教育

- 18歳までの医療費、教育費は全面無償化**すべき。支えあい育てていける仕組みは必須です
- いじめ、不登校問題**にも全力投球。児童虐待やDV対策。**ヤングケアラー問題**にも取り組み。
- 保育園の増設**。希望者全員が家の近所の行きたい園に入園できるのを当たり前に。**保育士の待遇改善**も必須。

まちづくり

- 車いすやベビーカーでも安心安全な歩行者優先の**生活道路網の整備**
- いざというときの助け合いができるよう、**自治町内会内の交流**を密に
- 小中学校等の**防災拠点の周知**。水・食料ほか不十分な物資の改善・補充も推進します

《プロフィール》
昭和33年生 北九州出身 福岡県立門司商業高等学校卒
【職歴】アルプス電気(株) 住友生命保険相互会社
2010年宝石店・結婚相談所を起業
【活動歴】貯筋体操の会と沖繩三線グループを主宰
(社)緑青色申告会広報担当 校を交する会
青葉ふれあいの会 卵の黄身 あおばパルーンアート隊
【家族】二女一男(長女は地元桐蔭学園卒)
孫 5歳4歳2歳1歳0歳 娘たちも子育て真っ最中



無所属
山本つたえ

子育て・介護は社会のしごと

介護 在宅介護を支える

- 介護スタッフの処遇改善をすすめ在宅生活を支えます。
- 移動支援の充実をはかります。

子育て 子育てを孤立させない

- 一時保育や親子の集いの広場、派遣型の産前産後ケア、相談事業などで家族を丸ごと応援します。

働く 多様な働き方をひろげる

- 若者や女性の再チャレンジを応援するしくみ、障害があっても働けるしくみを作ります。

安全 守りつなぐ平和・食・環境

- 基地機能の縮小をめざします。
- 都市近郊農業を守ります。環境に負荷をかけない安心・安全な食と農業への転換を進めます。
- 香料等に含まれる化学物質によっておこる化学物質過敏症「香害」の対策を進めます。
- 電力会社の切り替えで再生可能エネルギーの選択を促す仕組みをつくれます。

1973年生まれ/市立みたけ台中学校・県立市ケ尾高校卒業
/東洋大学短期大学英文科卒業/グラフィックデザイナー
/横浜市議員(2015~2019年)/カジノの是非を決める横浜市民の会運営委員(2019~2022年)/生活クラブ生協市が尾デポ・運営委員(2020~)

若林智子:ピッコ親子サポートネット理事長、元横浜市議員、元神奈川県議会議員/向田映子:女性・市民コミュニティバンク理事長、元横浜市議員、元神奈川県議会議員



青木マキ
地域政党 神奈川ネット

ラジオ番組お悩み相談出演

どんな子供にも夢を! 無料の学習塾!

お金の問題

最低賃金・労働者の賃金のUP!

福祉医療
●介護医療の費用負担の軽減
●医療福祉事業所への補助金
●福祉と医療の人材不足解消
●在宅医療・介護支援の促進強化

年金
●新たな支援給付金提案
●ベーシックインカム提案

プロフィール活動 YouTube 緊急動画!

昭和48年生まれ 身長182cm

- 大工の長男として手伝いをしながら進学
- 家出同然で丁稚奉公にて修業と学費の為に働く
- 働きながら夜間の学校に通い進学
- 在宅医療と福祉事業現場に30年
- 高齢者生きがい講演会開催!
- FMラジオお悩み相談出演! 丁稚奉公からの答役人!

県民ファースト 生活と暮らし

教育奨学金
●教育者の質向上と道徳教育
●いじめのない教育環境整備
●不登校児童支援

子育て
●子育てと仕事の両立できる環境
●児童手当額の引き上げ
●無料学習塾と無料子供食堂

若者
●表現の自由を守ろう!
●マンガ・ゲーム・アニメ

でっぼうこ 苦しみに負けない!
丁稚奉公から政界へ!



佐藤ゆたか
49歳

寄り添う改革の実現へ

あなたの人生を応援します

①子供たちを守る

子ども達が平等に活躍できるよう教育制度の見直しを行い、子どもを脅かす社会問題に取り組みます。

②女性の人生を支える

女性が家庭に縛られることなく社会で活躍できるよう、育児や介護などの負担減少に取り組みます。

③文化・経済の再活性化

音楽・アート・スポーツ・飲食などの文化がまた再び活気づくよう、地域経済の活性化に取り組みます。

④老後の不安を取り除く

老後資金問題、健康寿命促進、介護施設の充実に取り組み、老後の安心のために福祉の充実を目指します。

⑤動物の問題に取り組む

地域の自然を守り、動物愛護を推進します。小さな命を大切に活動を進めていきます。

●**新人 黒田ナオコ** プロフィール

1969年 兵庫県生まれ	2020年女性未来塾女性候補者育成コース1~3期生に
横浜市青葉区育ち	選抜され勉強。
1992年 聖心女子大学卒業	しかし自分の想いをより実現できると感じた維新塾へ
1992年 日商岩井(株)	2022年 移籍。
1997年~現在	「日本維新の会」にて神奈川
パークリー音楽大学留學	ボカリスクールの運営
プロジャズシンガー	県議会候補者となる。
ボカリスクール運営	



日本維新の会
黒田ナオコ
53歳 公認

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



ブレない、こびない、投げ出さない
きしせんめい
旗幟鮮明の政治7つの宣言!!

宣言1 教育正常化に向けた改革断行
いじめ・不登校等の対策、私学助成の拡充を進めます。

宣言2 医療・福祉・介護の充実
がん対策(予防・早期発見・早期治療)を推進し、医療介護人材の育成・確保を進めます。

宣言3 経済のエンジンを回す
3つの特区を活用しながら、地域経済の活性化・中小企業支援・雇用対策を進めます。

宣言4 未来を担う子供たちのために
児童虐待を未然防止する為の総合的対策を進めます。

宣言5 安全・安心な街づくり
災害に強いまちづくり、警察官の増員、特殊詐欺対策、道路交通標識の整備を進めます。

宣言6 文化・スポーツ・芸術振興
一歩先行く街「青葉区」から新しいムーブメントを全国へ発信します。

宣言7 新型コロナワクチン後遺症問題
新型コロナ対策の見直し、相談窓口の設置を進めます。

これまでの取組みと実績

- 卒業式・入学式における国歌斉唱時の不起立教員を糾弾
- 全国初の受動喫煙防止条例の推進
- 介護人材確保策として、神奈川県独自の表彰制度を実現
- 議長就任中、コロナ対策のため、県政史上最多の臨時会・追加議会を開催

〈小島けんいちのプロフィール〉

昭和38年	愛媛県生まれ	平成23年	防災警察常任委員会委員長
昭和57年	私立愛光学園卒業	平成30年	自民党神奈川県議団団長
昭和62年	一橋大学卒業	令和3年	第114代神奈川県議会議長
	(株)東海銀行 入行	令和4年	神奈川県監査委員
平成3年	アメリカ・エヌスペース インターナショナル, Inc. 入社	【その他】	自衛官募集相談員
平成11年	介護老人保健施設「みどり」後開設		保護司
平成15年	神奈川県議会議員 現在5期目		横浜あおひライオンクラブ会長(2018年)

詳しくは、ホームページをご覧ください。
<http://kojima-kenichi.com/>

小島けんいち



自民党公認

小島けんいち

けんいち

(59歳)

信頼と実行力

経済回復・医療福祉の充実・生活向上!

内田みほは、
県民に身近な課題解決を
最優先にまいります!



自民党公認

内田みほ

みほ

◎コロナ禍を脱却し、県経済の回復を第一に

テレワークやサテライトオフィスなど、コロナ禍での経験を今後は仕事の効率化に活かし、次代に成長を見込む企業や新産業の創出を支援し、落ち込んだ県経済を活性化します

◎医療施設の充実と高齢福祉の推進

万が一の時のためにも病床確保、医師・看護師や介護士など、医療・福祉の人材育成強化、お一人暮らしの高齢者の方が地域で安心して暮らせるよう、地域の取組みを支援します

◎結婚・妊娠・出産・育児まで切れ目のない支援

少子化に歯止めがかからない今、子どもを持ちたい人が、安心して妊娠・出産・育児ができるよう、不妊治療の助成、妊娠出産相談・経済的負担の軽減、保育環境整備を進めます

◎健全な子どもの育成と家庭と仕事の両立支援

子どもたちが心身ともに健やかに成人できるよう、学校でのいじめの撲滅、家庭でのDV・虐待対応などの児童相談所の強化、子育てしながら働く世帯へ支援強化してまいります

◎地震・風水害など、大規模災害に強い県づくり

トルコ地震でも大きな被害が出ましたが、建物、道路、橋梁の耐震化、緊急輸送道路の整備をはじめ、風水害対策工事、避難所のトイレ整備、携帯トイレ備蓄を支援します

◎摩耗した道路標示改善など、地域の要望に対応

交通事故防止につながる摩耗した道路標示の再塗装など、青葉区の皆さんの身近な要望に応え、実現できるように県政や土木事務所に自ら交渉してまいります

◎文化・芸術・スポーツの振興と観光プロモーション

神奈川県民であることを誇りに思えるように、文化・芸術やスポーツ振興をはじめ、国際交流や観光地の活性化、プロモーション戦略を展開してまいります

1966年2月9日生まれ、東京音楽大学音楽学部声楽科卒業/1992年からフリーのTV番組ディレクター/1995年から(株)NHKエデュケーション/1997年NHKプロデューサーとして勤務/2005年衆議院議員秘書(国会事務所)2007年県議に初当選/2019年4期目当選/2021年自民党神奈川県議団副団長/2022年～国際文化観光・スポーツ常任委員会委員、子育て委員会委員。特技:ピアノ/バイオリン/バレエ・歌/趣味:ガーデニング・手芸・お菓子づくり



私の声はきっと
未来を動かせる。

自分の声を届けに行こう。

神奈川県議会議員選挙

投票日 **4/9** (日)

令和5年 午前7:00 午後8:00

投票日 4/9 (日) 午前7:00 午後8:00

投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。

未来にツケを残さない!!

私の問題意識と決意

「失われた30年」に代表される、これまでの政治の延長では、この国は本当に立ち上がれないほどに衰退してしまっています。残された時間はあまりありません。古い政治の体質を「しがらみのない国会・地方議員がスクラムを組むこと」によって、税金の使い道を抜本的に変え、増税まっしぐらとスローガンばかりで実効性の上げられない政治に終止符を打ちます。

これまでの主な実績

初当選以来、県の知事部局すべての会計と契約行為、また今後30年にわたる将来コスト等の「見える化」を推進し、さらに県に政令市との間の二重行政の存在を認めさせ、昨年5月にはこれに係る知事と政令市長との初会合が持たれるまでに進展させました。

また、教員の働き方改革、いじめ・不登校対策、児童虐待・DV対策、まなびや基金の設置、保育士・介護職の処遇改善、健康寿命の延伸、医療費の適正化、起業・中小企業支援、非正規の格差対策、高齢者・障がい者の雇用促進、医療ケア児の保育充実、議員定数の削減、災害時の広域連携、スポーツ環境の整備、米米地位協定の見直し、特殊詐欺対策、信号機等の設備等に力を入れてきました。

公民共創により地域に住む 私たちが「まちをデザイン」する

こうした一方で青葉区の令和4年度「自主企画事業費」は1億548万円(人口一人当たり約330円)です。私は県で実現させた教育プラン(まなびや基金)を新しい市長となって子育て等に力を入れている横浜市に提案し、地域力と創造力によってこの青葉区を「平均寿命日本一」に加え教育や福祉等の「幸福度日本一」のまちにするため、行動しています。

増税をする前にやるべきことがあるだろう!! 企業・団体からの献金を一円もいただきません。

プロフィール

- ◆1969年9月生まれ(53歳)
- ◆明治大学経営学部経営学専攻卒業
- ◆日本財団経営企画グループ室長など40歳まで会社員
- ◆その後、衆議院議員 江田憲司の秘書を経て、41歳で初当選
- ◆県議会ではこれまでに県議会議長の団長をはじめ、常任委員会の委員長等を拝命。現在、立憲民主党 神奈川県議団支部連合会 幹事長として、今回の統一地方選挙では、県内に100名を擁立。
- ◆家族は妻と子供2人(青葉区で子育て24年)

Mail: takashi.akano@gmail.com
推薦人 衆議院議員 江田憲司



立憲民主党公認

赤野たかし

あかの

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

あなたの生きる

5つの提案 4つの重点政策

- 住民がどんどん参加するあたらしい地域経済**
・地域課題を解決する「社会課題解決型ベンチャー」起業創発
・マルシェなど「地域発・住民参加型の新市場」育成
- 女性の生きると働くをささえる**
・ライフステージで変化する女性の「心身の健康不安」を解消
・「ハラスメント被害」撲滅へ、誰もが声をあげられる体制を確立
- 感性・個性を大切に、創造的思考力を育てる教育へ**
・教室の「心理的安全性」確立、主体性・創造性を育む深い学びへ
・公立高校「完全無償化」へ、私学助成のさらなる拡充
- 脱炭素・地域循環型社会へ転換加速!**
・「電力の地産地消」自然エネルギーの県内循環を促進
・農産品の地産地消、有機農業推進、新規就農を全力応援
・脱炭素・低コスト農業技術の普及促進
- 誰もが自分を肯定して生きられるフェアな社会**
・LGBTQ差別の解消、パートナーシップ・ファミリーシップ制導入
・「男性の生きづらさ」にも向き合ったジェンダー平等社会

生活費 高齢者を含むすべての世代へ
ペット 防災 物価高対策 地域防災力強化

コロナ禍のさき! 介護・福祉のあたらしかたち

子育て負担軽減&子どもの自己肯定感を高める保育・幼児教育

●プロフィール: 1978年生まれ、45歳 衆議院議員秘書を経て現職1期。神大等小学校・六角南中学校・横浜国際高校 立教大学 社会学部・大学院(社会学修士)。大学時代の専攻は、特技はフランス語。



たかのぶ
立憲民主党 公認

推薦 都筑区医師連盟・神奈川ネットワーク運動 賛同 連合神奈川

先憂後楽



昨年5月、私は、第115代神奈川県議会議員に就任いたしました。という中国の古典「先憂後楽」という一節を引用し、議場で挨拶いたしました。

この言葉は、天下の愛に先立つて愛ひ、天下の憂に先んじて憂ひ、すなわち「愛ひ」があれば「憂ひ」を受ずるのには住民の「愛しみ」を受ずるのには住民の「後」が良いという、為政者の心構えを説いたものです。

新型コロナウイルス感染症の克服やロシアによるウクライナ侵略による物価・エネルギー価格高騰など、県民生活に多大な影響を及ぼしている今、この言葉の意味を噛み締めつつ、山積する県政課題の解決に向け、日々、研鑽を重ねることを、調査研究に励み、常に政策を磨き、実行力を高め、時代の要請と県民の信頼に応じてまいります。私には引き続き置かれていくことを、県民の環境の中で、最善を尽くす決意を新たにしています。

- 「暮らしを守る」**
・地震防災対策の強化、災害情報受伝送体制の整備、災害時要援護者対策の充実
・警察官の増員、警察署・交番の適正配置、防犯カメラ・防犯灯の増設等治安インフラの整備
- 「いのちを守る」**
・新型コロナウイルス感染症対策の充実、周産期・新生児・小児医療体制の整備、救急医療体制の充実、がん対策の拡充、障がい者福祉施策の拡充、高齢者・認知症対策の充実
- 「未来」を育む**
・子育て支援の充実、児童虐待の根絶に向けた取組の充実、待機児童対策の充実、いじめ・不登校対策の充実、グローバル人材の育成支援、インクルーシブ教育の推進、食育の推進
- 「元気」と「調い」の創出**
・ライフステージに応じたスポーツの振興、スポーツを通じた青少年の健全育成、芸術・文化の振興、読書活動の推進
- 「雇用」と「活力」の創出**
・女性の就労と社会進出支援、若年者の雇用対策、障がい者雇用の拡充
・中小企業支援の充実、企業誘致の促進、内外観光客の誘致促進
- 「改革」の推進**
・たゆまぬ行政改革の推進、財政再建・健全化に向けた取り組みの充実、不祥の議会改革の推進、議員提案条例の積極提案

プロフィール
神奈川県議会議員(5期20年)、これまで厚生常任委員長、予算委員長、議会運営委員長などを歴任し、令和4年5月に第115代神奈川県議会議員に就任。昭和43年広島県生まれ。駿河台大学法学部卒、鈴木大木法政院議員秘書を経て現在に至る。

自信を持って推薦します。
小泉 進次郎
河野 太郎
鈴木けいすけ

自由民主党公認
しぎだ博昭
ひろあき

県政女子力!

神奈川を前へ! 3つの政策

- 交通の不便をテクノロジーでスマートに解消
- 行政のDX強化。県民の声に直結する!
- 保育園や幼稚園の送り迎えを支援!

世界に向けた人材を育成

- 学費支援も含め、留学の全費用を助成対象に
- 県立高校の生徒を中長期で、海外に派遣
- 市と県が連携して充実の支援体制!

少母化解消! 恋カナを変革

- 出会い支援。AIを使ったマッチングの運営
- 自分磨きを支援。
- ひとりで悩まない! 子育てカフェを設置

Profile

【生誕】1963年1月 宮城県松島町生まれ
横浜生まれ4人の子どものワーママ!
【学歴】東京女子大学文理学部卒
東京大学新聞研究所(現大学院情報学環)修了
中央大学専門職大学院(MBA)修了
【経歴】株式会社リクルート、ドクターシーラボ、QVCジャパン等を経て現在日産自動車株式会社市場情報アナリスト。マーケティングのスペシャリスト
【趣味】子育て。動画鑑賞。サッカー観戦(マリノス大好き!)

日本維新の会

QRコード

ウェブページ
メール



にしむら 恵美

地域への愛着
都筑(山田)で暮らし45年
佐江戸(パナソニック)で働き40年

議員の給与 + 政務活動費

計画 30%削減 約束します

【目標(上積み)50%削減】 近頃は公職選挙法に抵触するため、条例改正までは違法なままです。

行財政改革によって財源を確保し

- 大学までの学費無償化(中学は給食)
- 鶴見川発電実現
- 住民税・法人市民税の引き下げ
- 循環型農業への転換
- 単身者(独身)対策
- 歩道にガードレール設置
- 花粉症対策(無花粉スギ転換)
- 役所の待ち時間削減・自宅投票実現

挑戦します!!
税金無駄遣いは決して許しません!!

日本再興を目指し

賛成 努力が報われる社会、国民主権 選択的夫婦別姓、男女同権、防衛力強化、年金生活者支援

反対 増税、遊歩道売却、身分社会

積極的無所属

「地盤、看板、カバン」=大政党の公認は受けません

ホームページへスマホでスキャン!!



とみおか 政幸
59歳

「長寿を素直に喜び、安心して暮らせる社会」を実現

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

誰かが暮らしやすく、 人々やさしい神奈川へ!

女性^の視点を県政に!

子どもたちの未来、そして、女性を守る!
幼児保育無償化の所得制限撤廃と、高校までの教育費無償化
子育て家庭を孤立させない地域ぐるみの子育てサポート体制の充実
共に働き子育てを育むハバリエンティング(夫婦共同育児)の浸透

高齢者・障がい者にも暮らしやすい町づくり!
就労希望のシニア世代が、引き続き社会で活躍できる場の創成
バリアフリーな社会をめざし、生活者優先の町づくり
医療・介護・生活支援の一体化、「地域包括ケアシステム」の拡充

防災・減災の地域づくり!
災害時の正確な情報により的確な行動がとれるよう防災基礎を強化
消防団などの自主防災組織が機能するよう、体制や資機材の整備
地域住民が支え合い、助け合える地域コミュニティの強化

暮らしを守る!地域経済を守る!
中小・地域企業への支援を進め、雇用の場の確保で生活向上
生活拠点から駅へのアクセス向上に努め、生活者ニーズに対応
医療・教育などの多様な人材育成を進め、地域経済発展基盤の構築

農業のこれからはを守る!自然を守る!
「道の駅」などの新たな拠点を、地産・地消を促進
新テクノロジーを活用など、都市近郊型農業の可能性を追究
ゴミを「作らない」「出さない」、環境にやさしい町づくりを推進

【後藤田やよいプロフィール】1966年2月、横浜市戸塚区に生まれる。横浜市立小雀小学校卒業。鎌倉女子大学中等部・高等部そして大学(家政学部児童学科)を卒業する。卒業後は父である元衆議院議員田中慶秋(けいしゅう)事務所に入所して、4年間に渡り秘書を務める。1992年に日立電子サービス株式会社(現・株式会社日立システムズ)に入社し、28年間民間企業に勤務する。現在は神奈川県議会副議長 そがべ久美子の秘書として政務にあたりながら、神奈川県政にチャレンジする。



後藤田やよい

国民民主党公認

私ばかりです みんなの大切なもの!

神奈川県は日本の縮図です、そこにある課題
難題は多岐にわたり、対応は待ったなしです。
政治はそれらに真っ向から挑戦し、先送りを
せず正しい対応・対策をする重責があります。
ふるさと神奈川・戸塚での持続可能な社会
の実現のために、私は愚直に大切なものを
まもる政治を行って参ります。

暮らし・命を守ります
安定した暮らしづくりのため、雇用促進、中小企業、
地場産業振興、デジタル化対応など県政あげて成長
経済政策を実現します。

子供たちの健全な育育環境、子育て支援、県民の
健康寿命の延長、医療体制の充実、お年寄りへの
福祉政策などで幅広く命を守ります。

生活文化・伝統を護ります
伝統行事・文化事業、幅広いスポーツ、SDGs、地域
交流・振興、地産地消などの政策を積極的に推進し
「ふるさと神奈川」をより元気にしていきます。
いじめ、貧困、発達障害などに、公正で思いやりのあ
る行政を提供します。

安全・安心な環境を創ります
自然災害、感染症、社会不安、テロや国の安全保障
にかかると不測の事態にしっかりと対応できる、安心・
安全な社会のため、戸塚区の代表として県政の立場
から現代の防人(さきもり)ともなります。

守ることは挑戦することでもあります、松田良昭
は信頼と実績と経験をもとに、これからも元気に
進んで参ります。ひとりでも多くの人々の笑顔の時
を願って、私はこの公約をまもらす。

憲法改正! 拉致被害者奪還!

●平成19年 神奈川県議会第100代議長 ●神奈川県児童福祉審議会委員長
●平成20年 自民党神奈川県連副会長 ●日本会議全国地方議員連盟会長
◎趣味: 武道・読書・書画 ●横浜市戸塚区スポーツ協会会長



松田よしあき

良昭

次の世代にツケを回さない

予算のムダ使いを減らし 市民の声を県政に届けます!

すべての子どもたちのために!
安心して暮らしと住まいのために!

- 子育ての負担軽減、出産にかかる費用、高校・大学等の授業料無償化をめざす
- 医療・福祉・介護の労働環境改善(専門学校支援・人材育成支援・賃金アップ)
- 困難な環境の子どもを支える(児童虐待防止への取組み、児童相談所への支援強化)
- 持続可能な公共インフラ整備(先端研究開発支援及び産学官連携の推進)
- 障がいのある子どもを包摂する社会の実現(多様性を認める教育、居場所づくり)
- 公営住宅のリニューアル及び企業誘致による地域活性化の推進

デジタルの力で社会を変える!
●DX推進(情報共有化による縦割り行政の打破、個人情報の保護の徹底)
●デジタル化(各種申請書類の統合、簡素化を推進、サービスレベルの向上)
●IoTによる省エネ、節電の実現(エネルギー高騰対策)

戸塚の声をカタチに「まちプロジェクト」実施中!

1983年(昭和58年)横浜生まれ、39歳 まちプロジェクトリーダー。衆議院議員山崎誠事務所 元秘書。調剤薬局経営後、サラリーマンを経て、現在は不動産会社社長。横浜市立東台小学校卒業、横浜市立寺尾中学校卒業、星稜国際高等学校卒業・デジタルハリウッド大学院修士課程在学(少子高齢化社会におけるデジタル活用について研究中)。戸塚消防団 第1分団第5班 所属。



森田学

立憲民主党 公認候補

県民の暮らし 最優先の県政へ

いまの県議会は、知事提案に日本共産党以外、「何でも賛成」の県議会、遅れた神奈川県の福祉・暮らしを、「県民の暮らし最優先」に変えます。「大軍拡・大増税ノー」の声を届け、基地県神奈川から平和を発信する県政に変えます。

- 子ども医療費は18歳まで完全無料に
- 県独自の給付金制度創設、学費の負担軽減
- 学校給食は無料に。正規の教員の増員
- 新型コロナウイルス対策と医療・保健・障がい福祉体制の強化・拡充
- 国保料、介護保険料の引き下げ
- インボイス制度導入中止、中小企業支援の拡充
- 地震・水害など災害対策の強化
- 気候危機対策、省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等へ選択的夫婦別姓制度の導入
- 核も基地もない平和な神奈川を

党戸塚区政対策委員長
●略歴/1954年新潟県生まれ。1979年神奈川大学中退。現在、党横浜西南地区委員会常任委員。原水爆禁止戸塚泉区協議会事務局長。
さとう清への一票で消費税5%減税を大軍拡ストップ!



さとう清

きよし

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

今は、厳しい時代への対応を最優先に

所得アップは現実的な最重要課題



まず、困っている方に寄り添いたい。
若者からシニア~全世代で実現し、乗り越えたい。

今も将来も両立させる~そのための社会設計を

人口減少や物価高騰への対応、子育て・次世代育成、高齢社会、雇用・経済成長、防災防災、あらゆる改革などは、当たり前に取り組む共通課題です。だから聞こえの良いスローガンよりも「具体的な社会設計」と、その「実践」が大事だと考えます。

★ 実際に取り組んでいる政策は多岐にわたり、紙面に収まりきれないためホームページ等をご覧くださいませ幸いです。

今回も、「あえて無所属」を選択!



メリットもありますが、もちろんデメリットも大きいです。されど「県議のボーナス増額」に、実際に北井が反対してきたように、多勢に無勢であっても「おかしいことは、おかしい」と付度なしに主張したいから、今は無所属を選択しています。

覚悟と信念で5期目に挑戦!

ホームページ



◆昭和42年4月2日生まれ、選挙期間中に56歳に。
◆戸塚小学校・戸塚中学校・県立金井高校・関東学院大学を卒業。
◆平成15年、36歳で県議員に初当選。
◆平成23年、東日本大震災と3期目の選挙の時期が重なり、選挙活動せずに被災地入り。現地での活動に専念し落選。その後足掛け4年、電気工事会社の東北支店に勤務しながら被災地活動を続ける。
◆そして戸塚に戻り、平成27年4月に所属政党無しで再選。現在に至る。



北井宏昭

きただいひるあせ

わが町 TOTSUKA

私はやる! 神奈川を改革する!



身を切る改革

議員定数削減・議員報酬削減を通じて自らの身を切る改革を断行し、住民の政治に対する信頼を取り戻します。



教育無償化

大学院を含む高等教育まで、すべての子どもが所得制限なく無償で通える環境づくりを目指します。



統治機構改革

二重行政を解消し、道州制を見据え広域機能の集権化を図る等、抜本的な統治機構改革を行います。



子育て支援

18歳までの医療費や出産費用の無償化等、子育てにかかる施策には個人負担が生じない仕組みに改めます。



高齢者支援

早期発見・早期支援により健康寿命を延ばし、特別養護老人ホームを整備する等、真に必要な支援を強化します。



地域防災力強化

インフラ整備の老朽化対策、市民利用施設の耐震対策の推進等、地域防災力を高める取り組みを講じます。



プロフィール

- 1959年12月神戸市生まれ
- 兵庫県立長田高等学校
- 同志社大学商学部
- 地方銀行・保険会社など
- サラリーマン生活を25年以上経験
- 国会議員元公設秘書

我々も応援します

日本維新の会 代表

馬場 伸幸

日本維新の会 共同代表

吉村 洋文

参議院議員 自由民主党 幹事長

松沢 しげふみ

参議院議員

くした 誠一

#動物はモノじゃない

黒田ひでお

日本維新の会 公認

自分の声を届けに行こう。

神奈川県議会議員選挙

投票日 **4/9** (日)

午前 7:00
午後 8:00



- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。

詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。



神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

海上保安庁で30年 現場での経験を 政治に活かします!!

田辺こうじの6つの政策公約

- 01 災害から守る
- 02 子どもを守る
- 03 高齢者を守る
- 04 生活を守る
- 05 農・漁・経済、観光を守る
- 06 行革で税金を守る

街の問題解決に挑みます!

- 医療・介護・生活支援に全力投球!
- 防災に強い街づくりを実現します!

〈田辺こうじのプロフィール〉

元・海上保安庁パイロット / 現・横浜市栄区消防団員

〈学歴・職歴〉慶應義塾大学法学部在学
米国防空パイロットスクール卒業
(米国防空パイロットライセンス取得)
リクルート 情報誌の営業企画
海上保安庁 航空機パイロット / 海難と共に海難救助

〈趣味〉マリンスポーツ、美術館巡り、音楽鑑賞、将棋
〈家族〉妻・娘・息子の4人家族

詳しくは、ホームページをご覧ください。

<https://tanabe-koji.studio.site>



日本維新の会
公認

田辺こうじ

元海上保安庁パイロット

県政に直球勝負!

5つのゼロ

① 高校の授業料ゼロ

私立高校の授業料(設備費を含める)を無償化します。併せて公立高校の授業料無償化の所得制限を撤廃します。

② 買い物難民ゼロ

自家用車がなくても買い物に困らない街づくりを実現します。

※事業者が運行するシャトルバスや移動販売店の費用負担

※実証実験中の無人運転バスの早期導入

③ 災害被害ゼロ

金井第2遊水地(仮称)の整備をさらに推進します。相模川周辺の治水対策に取り組みと共に、間接的に「いたち川」の氾濫を防ぎます。かけ崩れが懸念されるレッドゾーンを総点検します。

④ ジェンダーギャップゼロ

女性の差別解消はもとより、男性の生きづらさにも向き合った、従来よりも踏み込んだ男女共同参画社会を目指します。

⑤ カルト宗教被害ゼロ

悪質なカルト宗教に歪められた政治を正し、被害者救済措置を講じます。

私も応援しています **早稲田ゆき**

●衆議院議員

- 1987(昭和62)年12月2日生まれ(35歳)
- 学歴: 日本大学法学部管理行政学科(現:公共政策学科)卒業
- 経歴: 早稲田ゆき衆議院議員公設秘書
- 趣味: 散歩、横浜の商店街散歩

各SNSをフォローして日々の活動をチェック!



立憲民主党

江川晋一郎

えがわ 晋一郎
【35才】

カルト宗教と政治の癒着を断てるのは立憲・江川だけ!

4期目への挑戦!

3期12年の取り組みから見てきた
これからの4年でやるべき4つの課題

① ともに生きる社会の実現

- 障がいの有無に関わらず、高齢者も子どもも、誰もがその人らしく暮らせる地域社会を実現します!
- 身体障害者補助犬法を広く理解してもらえるよう取り組みます!

② 安心安全な街づくり

- 土砂災害の懸念される地域への崩壊防止工事など、いのちを守るための取り組みを地域の皆様とともに進めます!
- 横断歩道や「止まれ」などが摩耗した道路標示の補修を進めます!

③ インフラ整備の促進

- 想定外の自然災害に備えた遊水地の整備を進めます!
- 国・県・市と連携して住環境に配慮した道路建設が行われるよう、働きかけます!

④ すべての女性への支援

- 女性活躍を後押しするために、出産・育児などのライフイベントや、ライフステージに応じた支援の拡充や、理解促進を図ります!

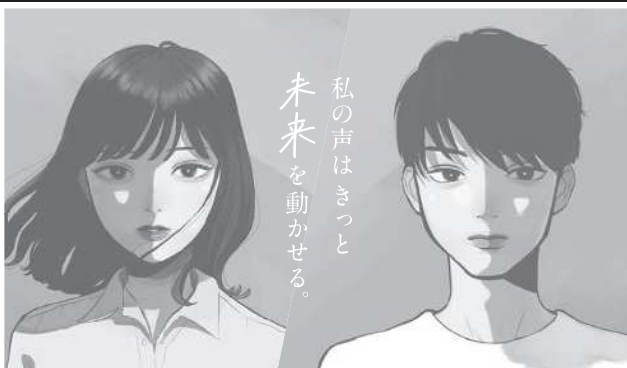
- プロフィール
- 1981年生まれ
 - 上郷町→上之町→庄戸→亀井町と移り住み、現在は空間在住。
 - 鎌倉女子大学初等部・庄戸中学校・上郷高校
 - 帝京大学 卒業(株)宮古寿司 役員
 - 2011年 神奈川県議会議員に初当選
 - 2015年 神奈川県議会議員に2期目の当選
 - 2019年 神奈川県議会議員に3期目の当選
 - 栄区バレーボール協会 会長
- 【家族】夫 【特技】水泳を教える事・料理

政策の詳細、取組みは



くすのきりえこ

無所属(自民党推薦)



私の声はきっと
未来を動かせる。

自分の声を届けに行こう。

神奈川県 議会議員選挙

投票日 **4/9** (日)
令和5年 午前7:00 ~ 午後8:00

投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

チャレンジ神奈川21

理屈よりも現実を見よ！ 国がやらぬなら神奈川から！

マツキヨが提唱する4本の柱 社会の現実を見据えた政策を神奈川から！

高齢者がイキイキと暮らせる環境づくり

- 更なる介護施設の拡充と在宅医療の促進を加速
- 医療・介護の情報データを共有し、地域医療の充実を強化
- AI等を活用した防犯・見守り・買い物支援等で新たな暮らし
- 独居高齢者への見守り・介護など、高齢者を大切にす社会

子育てに希望が持てる社会環境の整備

- 仕事と子育て両立の環境整備と地域や行政との連携強化
- 小児医療費助成や保育料支援など、東京との地域格差の解消
- 給食費の無償化や県外高校通学者への学費補助等で負担を軽減
- いじめや虐待を未然に防ぐ仕組みで、子どもの権利を守る

発想の転換による新たな社会づくり

- 男女ともに、就労と家事・介護との両立が可能な社会の確立
- コロナ禍で様変わりした社会の長所を生かしたシステムを整備
- DXや脱炭素をビジネス化し、新産業の誘致と県内企業との連携強化
- エネルギー需要を補完する自給自足型建物(ZEB・ZEH)の普及促進

より便利で安心して暮らせる街へ

- 渋滞解消や安全のため、信号機の高度化とより適した場所への配置を見直す
- 多様化する犯罪を防ぐため、警察と地域がより密接した連携を深める
- 災害に備えたインフラの整備と避難行動計画の実効性を高める
- 循環型バスの増便など、高齢者へ配慮した交通ネットワークの形成

プロフィール

【昭和47年6月18日生まれ】平成7年、立正大学文学部卒業後、衆議院議員秘書、会社役員を経て、平成19年、神奈川県議会議員初当選。以降、平成23年、平成27年、平成31年、と4期連続の当選を経て現在に至る。

私たちが応援します

●衆議院議員／山崎 誠

■横浜市議員／ふもと理恵



神奈川県議会議員(現職) 松本清 50歳
無所属
立憲民主党推薦

泉区の「夢の選択肢」を増やす！

①子育てが楽しい街へ

- 結婚出産育児そして教育、切れ目ない支援。●緑あふれる都市公園整備。●頑張ってくださる医療体制を支援。

②住み続けられる街づくり

- 青年期から高齢期まで住み続けられる街づくり。●買い物を楽しみ、商店街支援。●孤独にならない地域コミュニティ応援。●親と子が近くに住んで支えあう「近居」の推進。●結婚、再婚支援。

③安心・安全の街づくり

- 特殊詐欺撲滅に向けた、警察との連携。●防犯カメラ予算の継続、地域の守手、消防団の応援。●横断歩道など交通表示の補修。

④持続可能な都市農業支援

- 物価高に負けない農業支援。●泉区産農産物の価値向上。都市型6次産業研究。●心にも優しい田んぼの保全。農地と富士山の景観を再評価。

⑤「イノベーション」を応援する

- チャレンジしたいを応援する(昨年は泉区で花火を打ち上げました)●泉区で創業したいを支援(創業、事業承継、副業、泉区に無いものを創造する)●都市型6次産業、観光農業スタートアップを応援(焼き芋、いちご狩り、カフェテラなど)

私たちが応援しています

衆議院議員

さかい学

参議院議員

島村大

前内閣総理大臣

菅義偉

2019年、泉区初のスターバックス誘致成功

◆プロフィール

●横浜市泉区出身 昭和54年12月13日生まれ 43歳
●富士塚幼稚園・葛野小学校・汲沢中学校・泉区光陵高校・法政大学 卒業 ●TBSの情報バラエティ番組AD ●菅義偉前内閣総理大臣秘書 ●島村大参議院議員公設第一秘書 ●2015年 神奈川県議会議員初当選(現在2期目)

◆地域活動

少年野球しるゆり・北部球友会会員 ●泉区バドミントン協会相談役 ●泉区サッカー協会顧問 ●泉区ボウリング協会副会長 ●高野小放課後キッズクラブ理事 ●泉消防団団員

◆家族

父(長野県出身) 母(山形県出身) 兄(厚木に婿養子) 妻(泉区農家出身) 長男(幼稚園) 次男(わんぱく)

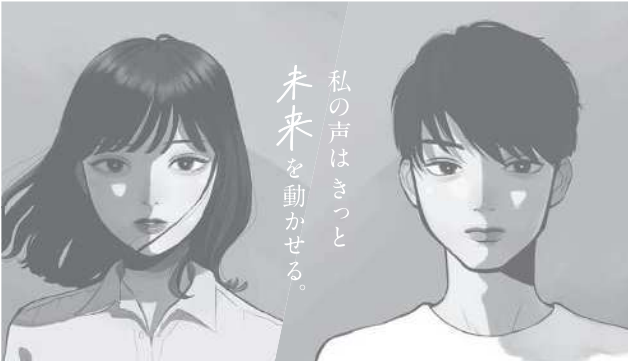
詳しくは

田中信次

検索



田中しんじ 43歳
自民党公認



私の声はきっと
未来を動かせる。

自分の声を届けに行こう。
神奈川県議会議員選挙

投票日 令和5年 4/9(日) 午前7:00 午後8:00

投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。

子どもたちのために、
孫やひ孫たちのために、
その先の世代のために、

「守りたい！」
の一心で県政に挑戦します。

2000年大学卒業。いわゆる氷河期世代のご真ん中。毎日の暮らしはそこそこ楽しいけど、みんなが将来に漠然とした不安を抱えている空気感。この国の未来に、自分の将来にすら明るい姿をイメージできませんでした。「子どもが生まれても、こんな先の暗い世の中に生まれたらその子が可哀そう。」「自分一人で生きて、ひっそりと死んでいけばいいや。」そんな風に考えていた37歳、長女を授けました。家族ができ未来に対する責任を感じた瞬間です。この子のためにしっかりと国を残さなければならぬ。子どもを通じて他の子どもたちや親御さんとのコミュニケーションが始まりました。自分の子どもだけじゃない。この子達みんなが元気に成長しなければい未来は残らない。

ただのサラリーマンに出来ることは限られています。だから私は政治家を目指します。

子どもたちの未来をまもるために。

- ①子育て環境をまもる！
18歳未満の医療費・中学校給食・産後ケア等の無償化、放課後児童の居場所作りに関する地域社会や企業を巻き込んだ取り組みの推進、など
- ②食料供給をまもる！
就農希望者への事業承継モデルの構築、市民農園の更なる活用、県産ブランドの価値を高め稼げる農畜産業の確立と推進、など
- ③地域社会をまもる！
公衆トイレや多目的トイレの改善、生活道路へのハンパ(凸部)設置、サービス付き高齢者向け住宅の利用に対する補助金の導入、など

【プロフィール】1977年5月4日生まれ(45歳) 横浜市出身 おうし座 AB型 2児の父(小2の娘と未就園児の息子) 横浜市立名瀬小学校・中学校を卒業後、神奈川県立岡津高等学校へ進学。駒澤大学文学部を卒業したのちに横浜日野自動車株式会社へ入社。その後、輸入食品・ワイン関連の小企業数社で勤務。現職岡小学校PTA会長。特技の極真空手(黒帯)を活用し、小学校などで防犯・護身の特別授業を実施している。



国民民主党公認
西岡よしただか

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

ともに生きる

いざという時にも安心して住める 街作り・防災対策

防災対策は私の中で一番の柱であります。2011年の東日本大震災では親戚が津波で流され未だに行方不明です。瀬谷区民の皆様には絶対に同じ思いをしてもらいたくない一心で活動しています。これまでも瀬谷区内においては、県が所管する2級河川、境川の浸水対策に大きな予算付けをし、現在工事が進められています。

又、災害時の2次避難場所としての県立高校と地域とのつながりを、地元自治会よりご意見があり順次調整させていただいています。今後も、地元のご意見を参考に、いざという時にも安心して住める街づくりを推進していきます。

未来を支える若い力や子育て世代への 行政からの全力支援

教育機関の整備・充実を求め区内の小中学校・県立高校・特別支援学校等における環境の整備(トイレの改修工事・各所の老朽化対応等)や子育て支援等の制度改革を行ってきました。学校給食の推進も図っていきます。

高齢者や障がい者への行政からの 手厚い福祉制度改革

私のスローガンでもある「ともに生きる」は、ダウン症の書家、金澤翔子さんに揮毫してもらったものになります。

これから超高齢化社会を迎えるにあたりバリアフリー化は当然のことながら、障がいをお持ちの方々と共生社会の実現に向け環境整備の推進をしていきます。障がい者の方々が安心して住める街こそ、ご高齢の方々にとっても安心して住める街になると考えています。

【田村ゆうすけプロフィール】
・建設企業常任委員会
(神奈川県議会)
・瀬谷区卓球協会 会長
・瀬谷区文化協会 顧問
・瀬谷区聴覚障害者協会 顧問
・瀬谷リトル・シニア野球協会
副会長

・神奈川県理学療法士連盟 顧問
・習い事 手話教室
(全国手話検定試験合格)
・瀬谷区阿久和西人
・家族は妻・子供3人
(中1娘・小5娘・5歳息子)
・1980年11月29日
宮城県仙台市生まれ

未来を拓く——責任と挑戦——



自由民主党 推薦
公明党 推薦

田村ゆうすけ

42歳

瀬谷区初！ 女性の県議会議員を！

私はこれまでに障害児者の居場所作りや理解啓発
病気の子ども達のためのチャリティーイベントの開催
子育て支援活動、和泉川の水质浄化のための活動
等、多くのことを行ってきました！

教育・医療・福祉の課題へ！

- ・平等な教育のため個々に合った学習を目指します！
- ・障害児者を受け入れる機関への支援を行います！
- ・家庭医やかかりつけ医の制度を見直します！



地元力！ 地域のことは地域の声で！

- ・花博開催に向けて地域の声をくみ取り、防犯や交通
に対する課題の根本改善を目指します。
- ・通学通勤路、ベビーカーや車いすが通れない道等
の整備をし、地域の暮らしを守ります。
- ・区内の要所に環境保護地区を設け自然を守ります。

ありさWHO？



1987.4.27生まれ 現役子育て中
三ツ境小 原中 瀬谷高 東京純心女子大学
二ツ橋あいりん幼稚園職員、STEP IN THE LIFE代表
幼稚園教諭一種・保育士・児童発達管理支援責任者
一級小型船舶操縦士・ヨガインストラクター
祖父母の代から瀬谷に住む生粋の瀬谷っ子
白血病により9歳で亡くなったダウン症の息子を育てる
中で感じた教育・福祉の遅れや医療の課題に当事者として
全力で取り組みます。また瀬谷区民として、地域の
声を上げていきたい考えです。



梅沢

ありさ

立憲民主党
公認

自分の声を届けに行こう。

神奈川県 議会議員選挙

令和5年
投票日 **4/9** (日)
午前7:00
午後8:00



- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。

詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

